

2. 規格品の紹介

2.1 水道用ソフトシール仕切弁

JWWA B 120 : 2017

1. 種類

単位 MPa

種類	呼び圧力 (記号)	使用圧力	最高許容圧力	全閉時の最大差圧
2種	7.5K	0.75	1.3	0.75
3種	10K	1.0	1.4	1.0
4種	16K	1.6	2.2	1.6

2. 接合形式及び呼び径

接合形式	種類	呼 び 径
フランジ形	2種・3種	50, 75, 100, 125, 150, 200, 250, 300, 350, 400, 450, 500
	4種	50, 75, 100, 125, 150, 200, 250, 300
NS形 ⁽¹⁾	3種・4種	75, 100, 150, 200, 250
GX形 ⁽¹⁾	3種	75, 100, 150, 200, 250, 300, 400
	4種	75, 100, 150, 200, 250, 300

注⁽¹⁾ NS形及びGX形は両受式とする。

3. 構造及び形状

フランジ形のバルブの構造及び形状は、立形内ねじ式及び立形外ねじ式とし、その一例を表 1-1 に示す。また、NS形及びGX形のバルブは、立形内ねじ式とし、その一例を表 1-2 及び表 1-3 に示す。

4. 主要寸法

フランジ形のバルブの主要寸法は、表 1-1 による。また、NS形及びGX形のバルブは表 1-2 及び表 1-3 による。

なお、立形内ねじ式で、呼び径 300 以下のキャップは、JWWA Z 103 の左開 50 又は右開 50 を使用する。呼び径 350 以上のキャップは、左開 70 又は右開 70 を使用する。

5. 開閉方向

開閉方向は、左回り開き、右回り閉じとする。ただし、注文者の指定によって、右回り開き、左回り閉じとすることができる。

6. 材料

主要部品の材料は、表 1-4 による。

7. 塗装

	フランジ形	NS形	GX形
内面	水道用エポキシ樹脂粉体塗料	水道用エポキシ樹脂粉体塗料	水道用エポキシ樹脂粉体塗料
外面	水道用エポキシ樹脂粉体塗料	水道用エポキシ樹脂粉体塗料	耐食亜鉛系塗装 ⁽¹⁾
継手部内面		水道用合成樹脂塗料	水道用合成樹脂塗料

注⁽¹⁾ GX形塗装外面の弁箱以外は水道用エポキシ樹脂粉体塗料とする。

8. 弁箱耐圧試験水圧

単位 MPa

呼び径	2種	3種	4種
50～300	1.75	2.3	2.4
350	1.75	2.3	—
400～500	1.4	2.1	—

9. 弁座漏れ試験水圧

単位 MPa

呼び径	2種	3種	4種
50～300	0.75	1.0	1.76
350～500	0.75	1.0	—

10. 内ねじ式ソフトシール仕切弁の質量 (参考)

単位 kg

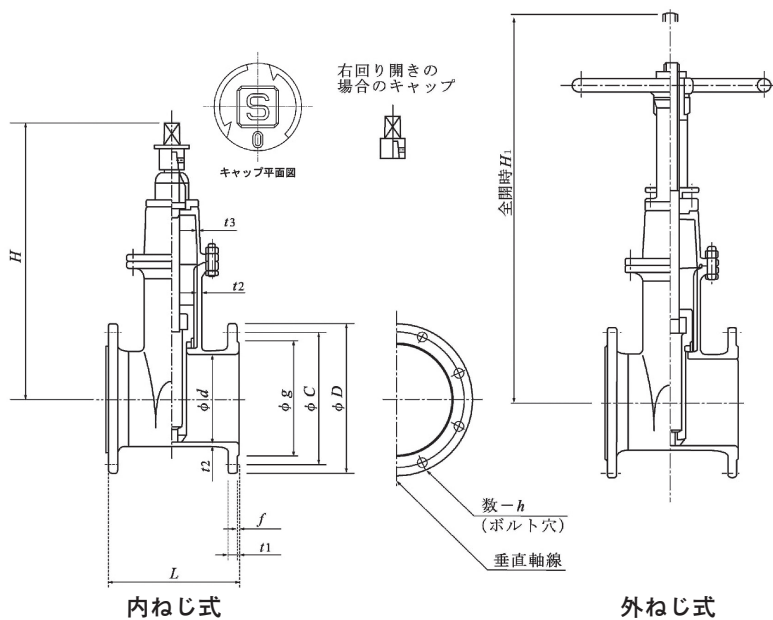
呼び径	フランジ形		NS形 (両受式)	GX形 (両受式)
	2種・3種	4種	3種・4種	3種・4種
50	20	20	—	—
75	30	30	40	35
100	35	35	55	45
125	50	50	—	—
150	55	65	90	75
200	75	95	135	110
250	130	140	180	160
300	175	210	—	250
350	300	—	—	—
400	450	—	—	430
450	585	—	—	—
500	635	—	—	—

11. 内ねじ式バルブの高さ H

単位 mm

種 類	呼び径	高さ H
2 種	50	280~300 [300]
	75	310~330 [330]
	100	345~365 [365]
3 種	125	400~420 [420]
	150	435~455 [455]
4 種	200	520~540 [540]
	250	610~640 [640]
	300	710~740 [740]
2 種	350	960 [1110]
	400	1045 [1240]
3 種	450	1145 [1350]
	500	1230 [1450]
注記 この表は、水道バルブ工業会の基準寸法である。 [] 内寸法は規格値（最大）を示す。		

表 1-1 フランジ形の構造、形状、寸法及び回転数



フランジのボルト穴の配置は、フランジ面の垂直軸線に対し、振分けとする。

注記 1. この図は、寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

注記 2. 外ねじ式の寸法記号 H_1 以外は、内ねじ式と同一とする。

表 1-1 フランジ形の構造、形状、寸法及び回転数（続き）

2 種

単位 mm

呼び径	口 ^{a)} 径	面 間 寸 法	フ ラ ン ジ 寸 法							厚さ				弁棒		高さ	
			外 径 <i>D</i>	ガスケット 座外径 <i>g</i>	ボ ル ト 穴			ボルト の呼び	厚さ				回転数 ^{b)} (全開 ～ 全閉)	回転数 の 許容差	(最大)		
					中心円 の 径 <i>C</i>	数	穴径 <i>h</i>		<i>t</i> ₁	<i>f</i>	<i>t</i> ₂	<i>t</i> ₃					
															<i>t</i> ₁	<i>f</i>	<i>t</i> ₂
50	50	180	155	96	120	4	19	M16	16	2	6	5	13	+3 0	300	420	
75	75	240	211	125	168	4	19	M16	21	3	6	5	13		330	570	
100	100	250	238	152	195	4	19	M16	21	3	6	6	17		365	670	
125	125	260	263	177	220	6	19	M16	22	3	7	6	21		420	820	
150	150	280	290	204	247	6	19	M16	22	3	7	6	19		455	920	
200	200	300	342	256	299	8	19	M16	23	3	8	7	25		540	1 120	
250	250	380	410	308	360	8	23	M20	24	3	9	7	25		640	1 380	
300	300	400	464	362	414	10	23	M20	25	3	9	7	30		740	1 590	
350	350	430	530	414	472	10	25	M22	26	3	12	11	35		1 110	1 800	
400	400	470	582	466	524	12	25	M22	27	3	14	12	33		1 240	1 990	
450	450	500	652	518	585	12	27	M24	28	3	15	14	38	1 350	2 210		
500	500	530	706	572	639	12	27	M24	29	4	16	15	42	1 450	2 360		

キャップの寸法は、JWWA Z 103 による。

注^{a)} 口径は、JIS B 2001 による。

^{b)} 内ねじ式の場合に適用する。

3 種

単位 mm

呼び径	口 ^{c)} 径	面 間 寸 法	フ ラ ン ジ 寸 法							厚さ				弁棒		高さ	
			外 径 <i>D</i>	ガスケット 座外径 <i>g</i>	ボ ル ト 穴			ボルト の呼び	厚さ				回転数 ^{d)} (全開 ～ 全閉)	回転数 の 許容差	(最大)		
					中心円 の 径 <i>C</i>	数	穴径 <i>h</i>		<i>t</i> ₁	<i>f</i>	<i>t</i> ₂	<i>t</i> ₃					
															<i>t</i> ₁	<i>f</i>	<i>t</i> ₂
50	50	180	155	96	120	4	19	M16	16	2	6	5	13	+3 0	300	420	
75	75	240	185	126	150	8	19	M16	18	2	6	5	13		330	570	
100	100	250	210	151	175	8	19	M16	18	2	6	6	17		365	670	
125	125	260	250	182	210	8	23	M20	20	2	7	6	21		420	820	
150	150	280	280	212	240	8	23	M20	22	2	7	6	19		455	920	
200	200	300	330	262	290	12	23	M20	22	2	8	7	25		540	1 120	
250	250	380	400	324	355	12	25	M22	24	2	9	7	25		640	1 380	
300	300	400	445	368	400	16	25	M22	24	3	9	7	30		740	1 590	
350	350	430	490	413	445	16	25	M22	26	3	12	11	35		1 110	1 800	
400	400	470	560	475	510	16	27	M24	28	3	14	12	33		1 240	1 990	
450	450	500	620	530	565	20	27	M24	30	3	15	14	38	1 350	2 210		
500	500	530	675	585	620	20	27	M24	30	3	16	15	42	1 450	2 360		

キャップの寸法は、JWWA Z 103 による。

注^{c)} 口径は、JIS B 2001 による。

^{d)} 内ねじ式の場合に適用する。

表 1-1 フランジ形の構造、形状、寸法及び回転数（続き）

4 種

単位 mm

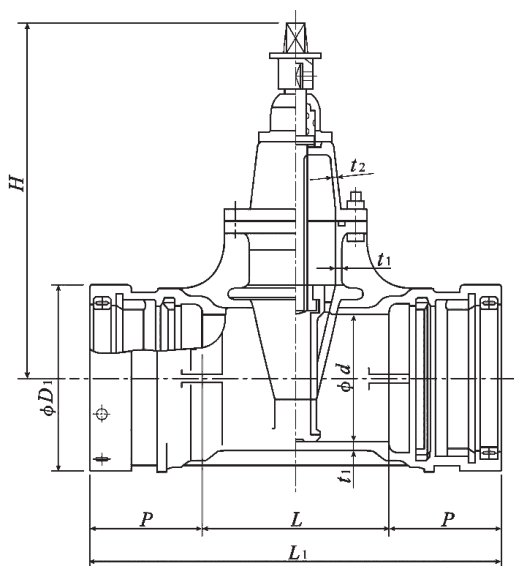
呼び径	口 ^① 径	面 間 寸 法	フ ラ ン ジ 寸 法								厚さ		弁棒		高さ	
			外 径 <i>D</i>	ガスケット 座外径 <i>g</i>	ボ ル ト 穴			ボルト の呼び	厚さ		(最小)		回転数 ^② (全開 ～ 全閉)	回転数 の 許容差	(最大)	
					中心円 の 径 <i>C</i>	数	穴径 <i>h</i>		<i>t</i> ₁	<i>f</i>	<i>t</i> ₂	<i>t</i> ₃			<i>H</i>	<i>H</i> ₁
50	50	250	155	96	120	8	19	M16	16	2	6	5	13	+3 0	300	420
75	75	280	200	132	160	8	23	M20	20	2	6	5	13		330	570
100	100	300	225	160	185	8	23	M20	22	2	6	6	17		365	670
125	125	325	270	195	225	8	25	M22	22	2	7	6	21		420	820
150	150	350	305	230	260	12	25	M22	24	2	7	6	19		455	920
200	200	400	350	275	305	12	25	M22	26	2	8	7	25		540	1 120
250	250	450	430	345	380	12	27	M24	28	2	9	7	25		640	1 380
300	300	500	480	395	430	16	27	M24	30	3	9	7	30		740	1 590

キャップの寸法は、JWWA Z 103 による。

注^① 口径は、JIS B 2001 による。

^② 内ねじ式の場合に適用する。

表 1-2 NS 形の構造, 形状, 寸法及び回転数



注記 この図は、寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

3 種・4 種

単位 mm

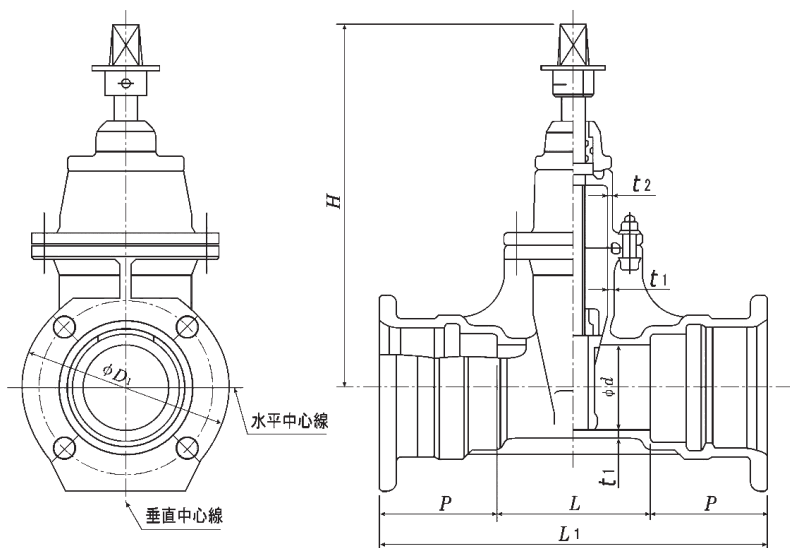
呼び径	口径 ^{a)} 径 d	面間寸法 L_1	有効長 L	継手寸法 ^{b)}		厚さ (最小)		弁棒		高さ (最大) H
				外径 D_1	継手長さ P	t_1	t_2	回転数 (全開 ～ 全閉)	回転数の 許容差	
75	75	508	200	153	154	6	5	13	+3 0	330
100	100	528	200	184	164	6	6	17		365
150	150	590	250	240	170	7	6	19		455
200	200	656	300	294	178	8	7	25		540
250	250	706	350	346	178	9	7	25		640

キャップの寸法は、JWWA Z 103 による。

注^{a)} 口径は、JIS B 2001 による。

^{b)} 継手部の寸法は、JWWA G 114 による。

表 1-3 GX 形の構造、形状、寸法及び回転数



注記 この図は、寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

3 種・4 種

単位 mm

呼び径	口径 ^{a)} d	面間寸法		継手寸法 ^{b)}		厚さ (最小)		弁棒		高さ (最大) H
		L_1	L	外径 D_1	継手長さ P	t_1	t_2	回転数 (全開 ~ 全閉)	回転数の許容差	
75	75	453	180	210	136.5	6	5	13	+3 0	330
100	100	455	180	244	137.5	6	6	17		365
150	150	504	220	305	142.0	7	6	19		455
200	200	548	260	354	144.0	8	7	25		540
250	250	590	300	409	145.0	9	7	25		640
300	300	700	400	477	150.0	9	7	30		740
400 ^{c)}	400	804	500	582	152.0	14	12	33	+5 0	1 240

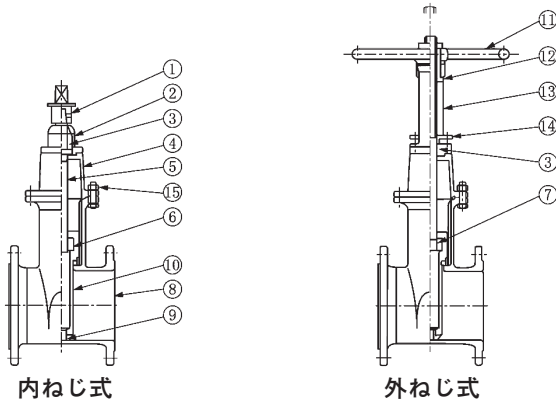
キャップの寸法は、JWWA Z 103 による。

注^{a)} 口径は、JIS B 2001 による。

^{b)} 継手部の寸法は、JWWA G 121 による。この場合、ボルト穴の位置は、水平中心線に対して円周当分に振り分ける。ただし、呼び径 250、300 及び 400 は、垂直及び水平中心線上にボルト穴が来るように円周当分に振り分ける。

^{c)} 呼び径 400 は、3 種のみである。

表 1-4 主要部品の名称及び材料



注記 この図は、名称説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

番号	部品名称	材料
1	キャップ	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
2	パッキン箱	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
3	パッキン	a) JIS B 2401-1 の NBR b) JIS K 6920-1 の PA (ポリアミド) 樹脂 ^{a)}
4	蓋	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
5	弁棒	JIS G 4303 の SUS403
6	めねじこま	a) JIS H 3250 の C3771, C6800 系又は C6932 b) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
7	こま	a) JIS H 3250 の C3771, C6800 系又は C6932 b) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911 c) JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403 d) JIS G 5121 の SCS2 又は SCS13
8	弁箱	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
9	ゴム弁座 ^{b), c)}	JWWA K 156 の IA・60~70 又は II・60~70 の EPDM, SBR, NBR 若しくは CR
10	弁体	a) JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10 b) JIS G 5121 の SCS13
11	ハンドル車	JIS G 5501 の FC200
12	スリーブ	JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
13	ヨーク	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
14	パッキン押さえ	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
15	弁箱ボルト・ナット	JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403

注記 1 C6800 系とは、ビスマス系鉛レス・カドミウムレス快削黄銅をいい、C6801 又は C6803 とする。

注記 2 CAC900 系とは、ビスマス青銅鋳物をいい、CAC902 又は CAC904 とする。

注^{a)} ウーリーナイロンで外ねじ式の場合に適用する。

^{b)} ゴム弁座 (ゴムライニングの場合) の剥離強さは、JIS K 6256-2 によって試験を行い、剥離強さが 12.7 N/mm 以上でなければならない。

なお、試験に用いる試験片の接着条件は、ゴム弁座と同一とする。

^{c)} ゴム弁座は、JIS K 6259-1 の箇条 10. (静的オゾン劣化試験) によってオゾン劣化試験を行い、目視で確認できる亀裂等の異常があってはならない。この場合、オゾン濃度は 500ppb ± 50 ppb、試験温度は 40℃ ± 2℃、試験時間は連続 24 時間、試験片の引張りずみは (20 ± 2) % とする。

2.2 水道用ダクトイル鋳鉄(メタルシート)仕切弁 JWWA B 122 : 2020

1. 種類

単位 MPa

種類	呼び圧力 (記号)	使用圧力	最高許容圧力	全閉時の最大差圧
2種	7.5 K	0.75	1.3	0.75
3種	10 K	1.0	1.4	1.0
4種	16 K	1.6	2.2	1.6
5種	20 K	2.0	2.8	2.0

2. 呼び径

種類	呼び径
2種・3種	50, 75, 100, 125, 150, 200, 250, 300, 350, 400, 450, 500
4種・5種	50, 75, 100, 125, 150, 200, 250, 300

3. 構造及び形状

構造及び形状は、立形内ねじ式及び立形外ねじ式とし、その一例を表 2-1 に示す。

4. 主要寸法

主要寸法は、表 2-1 による。

なお、立形内ねじ式で、呼び径 300 以下のキャップは、**JWWA Z 103** の左開 50 又は右開 50 を使用する。呼び径 350 以上のキャップは、左開 70 又は右開 70 を使用する。

5. 開閉方向

開閉方向は、左回り開き、右回り閉じとする。ただし、注文者の指定によって、右回り開き、左回り閉じとすることができる。

6. 材料

主要部品の材料は、表 2-2 による。

7. 塗装

塗料	内面	外面
水道用エポキシ樹脂粉体塗料	○	○
注文者が指定した塗料	○	○

8. 弁箱耐圧試験水圧

単位 MPa

呼び径	2種	3種	4種	5種
50～300	1.75	2.3	2.4	3.0
350	1.75	2.3	—	—
400～500	1.4	2.1	—	—

9. 弁座漏れ試験水圧

単位 MPa

呼び径	2種	3種	4種	5種
50～300	0.75	1.0	1.76	2.2
350～500	0.75	1.0	—	—

10. 内ねじ式ダクタイル鋳鉄（メタルシート）仕切弁の質量（参考）

単位 kg

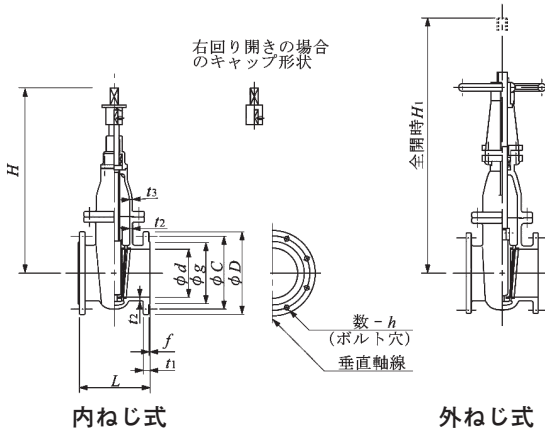
呼び径	2種	3種	4種	5種
50	20	20	30	30
75	35	35	45	50
100	45	45	60	60
125	60	60	90	90
150	80	75	115	115
200	115	110	180	185
250	160	150	280	290
300	220	210	405	405
350	340	340	—	—
400	500	500	—	—
450	660	660	—	—
500	865	865	—	—

11. 2種・3種の呼び径 300 以下の内ねじ式バルブの高さ H

単位 mm

種類	呼び径	高さ H
2種	50	280～300 [300]
	75	330～350 [350]
	100	380～400 [400]
	125	430～450 [450]
3種	150	460～480 [480]
	200	540～560 [560]
	250	655～685 [685]
	300	775～805 [805]
注記 この表は、水道バルブ工業会の基準寸法である。 [] 内寸法は規格値（最大）を示す。		

表 2-1 構造, 形状, 寸法及び回転数



フランジのボルト穴の配置は、フランジ面の垂直軸線に対し、振分けとする。

注記 1 この図は、寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

注記 2 外ねじ式の H_1 以外の寸法記号は、内ねじ式と同一とする。

表 2-1 構造, 形状, 寸法及び回転数 (続き)

2 種

単位 mm

呼び径	口 ^{a)} 径	面 間 寸 法	フ ラ ン ジ 寸 法							厚さ				弁棒		高さ	
			外 径	ガスケット 座外径	ボルト 穴			ボルト の呼び	厚さ		(最小)		回転数 ^{b)} (全開 ~ 全閉)	回転数 の 許容差	(最大)		
					中心円 の 径	数	穴径		t_1	f	t_2	t_3			H	H_1	
50	50	180	155	96	120	4	19	M16	16	2	6	5	14	+3 0	300	510	
75	75	240	211	125	168	4	19	M16	21	3	6	5	14		350	610	
100	100	250	238	152	195	4	19	M16	21	3	6	6	18		400	720	
125	125	260	263	177	220	6	19	M16	22	3	7	6	22		450	875	
150	150	280	290	204	247	6	19	M16	22	3	7	6	20		480	950	
200	200	300	342	256	299	8	19	M16	23	3	8	7	26		560	1 200	
250	250	380	410	308	360	8	23	M20	24	3	9	7	26		685	1 440	
300	300	400	464	362	414	10	23	M20	25	3	9	7	31		805	1 675	
350	350	430	530	414	472	10	25	M22	26	3	12	11	36		1 090	1 900	
400	400	470	582	466	524	12	25	M22	27	3	14	12	34		1 230	2 070	
450	450	500	652	518	585	12	27	M24	28	3	15	14	39	1 340	2 250		
500	500	530	706	572	639	12	27	M24	29	4	16	15	43	1 440	2 450		

キャップの寸法は, JWWA Z 103 による。

注^{a)} 口径は, JIS B 2001 による。

注^{b)} 内ねじ式の場合に適用する。

3 種

単位 mm

呼び径	口 ^{c)} 径	面 間 寸 法	フ ラ ン ジ 寸 法							厚さ				弁棒		高さ	
			外 径	ガスケット 座外径	ボルト 穴			ボルト の呼び	厚さ		(最小)		回転数 ^{d)} (全開 ~ 全閉)	回転数 の 許容差	(最大)		
					中心円 の 径	数	穴径		t_1	f	t_2	t_3			H	H_1	
50	50	180	155	96	120	4	19	M16	16	2	6	5	14	+3 0	300	510	
75	75	240	185	126	150	8	19	M16	18	2	6	5	14		350	610	
100	100	250	210	151	175	8	19	M16	18	2	6	6	18		400	720	
125	125	260	250	182	210	8	23	M20	20	2	7	6	22		450	875	
150	150	280	280	212	240	8	23	M20	22	2	7	6	20		480	950	
200	200	300	330	262	290	12	23	M20	22	2	8	7	26		560	1 200	
250	250	380	400	324	355	12	25	M22	24	2	9	7	26		685	1 440	
300	300	400	445	368	400	16	25	M22	24	3	9	7	31		805	1 675	
350	350	430	490	413	445	16	25	M22	26	3	12	11	36		1 090	1 900	
400	400	470	560	475	510	16	27	M24	28	3	14	12	34		1 230	2 070	
450	450	500	620	530	565	20	27	M24	30	3	15	14	39	1 340	2 250		
500	500	530	675	585	620	20	27	M24	30	3	16	15	43	1 440	2 450		

キャップの寸法は, JWWA Z 103 による。

注^{c)} 口径は, JIS B 2001 による。

注^{d)} 内ねじ式の場合に適用する。

表 2-1 構造, 形状, 寸法及び回転数 (続き)

4 種

単位 mm

呼び径	口 ^{e)} 径 d	面 間 寸 法 L	フ ラ ン ジ 寸 法							厚さ		弁棒		高さ			
			外 径 D	ガ ス ケ ット 座 外 径 g	ボ ル ト 穴		ボ ル ト の 呼 び C	ボ ル ト の 呼 び h	厚さ		(最小)	回 転 数 ^{f)} (全開 ~ 全閉)	回 転 数 の 許 容 差	(最大)			
					中 心 円 の 径 C	数			穴 径 h	t_1				f	t_2, t_3	H	H_1
50	50	250	155	96	120	8	19	M16	16	2	8	14	+3 0	380	510		
75	75	280	200	132	160	8	23	M20	20	2	9	14		460	610		
100	100	300	225	160	185	8	23	M20	22	2	10	18		530	720		
125	125	325	270	195	225	8	25	M22	22	2	11	22		600	875		
150	150	350	305	230	260	12	25	M22	24	2	12	20		660	950		
200	200	400	350	275	305	12	25	M22	26	2	15	26		770	1 200		
250	250	450	430	345	380	12	27	M24	28	2	18	26		900	1 440		
300	300	500	480	395	430	16	27	M24	30	3	21	31		1 020	1 675		

キャップの寸法は, JWWA Z 103 による。

注^{e)} 口径は, JIS B 2001 による。

^{f)} 内ねじ式の場合に適用する。

5 種

単位 mm

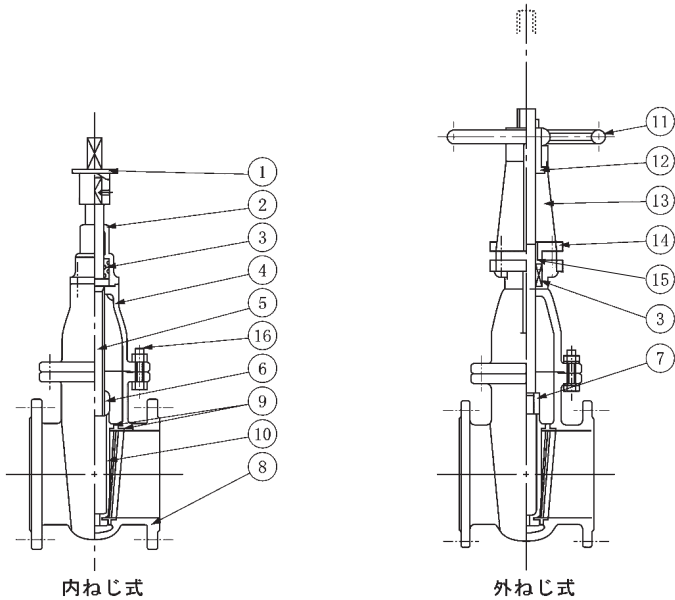
呼び径	口 ^{a)} 径 d	面 間 寸 法 L	フ ラ ン ジ 寸 法							厚さ		弁棒		高さ			
			外 径 D	ガ ス ケ ット 座 外 径 g	ボ ル ト 穴		ボ ル ト の 呼 び C	ボ ル ト の 呼 び h	厚さ		(最小)	回 転 数 ^{b)} (全開 ~ 全閉)	回 転 数 の 許 容 差	(最大)			
					中 心 円 の 径 C	数			穴 径 h	t_1				f	t_2, t_3	H	H_1
50	50	250	155	96	120	8	19	M16	18	2	8	14	+3 0	380	510		
75	75	280	200	132	160	8	23	M20	22	2	9	14		460	610		
100	100	300	225	160	185	8	23	M20	24	2	10	18		530	720		
125	125	325	270	195	225	8	25	M22	26	2	11	22		600	875		
150	150	350	305	230	260	12	25	M22	28	2	12	20		660	950		
200	200	400	350	275	305	12	25	M22	30	2	15	26		770	1 200		
250	250	450	430	345	380	12	27	M24	34	2	18	26		900	1 440		
300	300	500	480	395	430	16	27	M24	36	3	21	31		1 020	1 675		

キャップの寸法は, JWWA Z 103 による。

注^{a)} 口径は, JIS B 2001 による。

^{b)} 内ねじ式の場合に適用する。

表 2-2 主要部品の名称及び材料



注記 この図は、名称説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

番号	部品名称	材料
1	キャップ	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
2	パッキン箱	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
3	パッキン	a) JIS B 2401-1 の NBR b) JIS K 6920-1 の PA (ポリアミド) 樹脂
4	蓋	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
5	弁棒	a) JIS G 4303 の SUS403 b) JIS H 3250 の C3771, C6800 系又は C6932
6	めねじこま	a) JIS H 3250 の C3771, C6800 系又は C6932 b) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
7	こま	a) JIS H 3250 の C3771, C6800 系又は C6932 b) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911 c) JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403 d) JIS G 5121 の SCS2 又は SCS13
8	弁箱	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
9	弁座 ^{a)}	JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
10	弁体 ^{b)}	a) JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10 b) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911

表 2-2 主要部品の名称及び材料（続き）

番号	部品名称	材料
11	ハンドル車	a) JIS G 5501 の FC200 b) JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
12	スリーブ	a) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911 b) JIS H 5121 の CAC406C, CAC411C, CAC900C 系又は CAC911C
13	ヨーク	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
14	パッキン押さえ ^{o)}	a) JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10 b) JIS G 4051 の S25C c) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911 d) JIS G 5121 の SCS13
15	ブシュ	a) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911 b) JIS H 5121 の CAC406C, CAC411C, CAC900C 系又は CAC911C
16	弁箱ボルト・ナット	a) JIS G 3101 の SS400 b) JIS G 3505 の SWRM c) JIS G 3507-2 の SWCH d) JIS G 4051 の S25C e) JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403

銅合金材料について、表面の鉛を除去するための処理を施してもよいが、処理に使用した用液の成分は残留してはならない。

注記 1 C6800 系とは、ビスマス系鉛レス・カドミウムレス快削黄銅をいい、C6801 又は C6803 とする。

注記 2 CAC900 系とは、ビスマス青銅鋳物をいい、CAC902 又は CAC904 とする。

注記 3 CAC900C 系とは、ビスマス青銅連鋳物をいい、CAC902C 又は CAC904C とする。

注^{a)} 注文者の指定によって、JIS G 4303 の SUS304, SUS403 又は SUS420J2 のいずれかを使用することができる。

b) 弁体弁座と一体形の場合は、JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911 とする。

c) グランド式のパッキン押さえに同表の c), d) の材料を使用した場合、又はエポキシ樹脂粉体塗装をした場合は、ブシュを省略することができる。

2.3 水道用歯車付仕切弁

JWWA B 131 : 2013

1. 種類

単位 MPa

種類	呼び圧力 (記号)	使用圧力	最高許容圧力	全閉時の最大差圧
立形	7.5 K	0.75	1.3	0.75
横形				

2. 呼び径

種類	呼 び 径
立形	600, 700, 800, 900, 1000, 1100, 1200
横形	400, 450, 500, 600, 700, 800, 900, 1000, 1100, 1200, 1350, 1500

3. 構造及び形状

構造及び形状は、立形内ねじ式又は横形内ねじ式とし、その一例を表 3-1 及び表 3-2 に示す。

4. 主要寸法

主要寸法は、表 3-1 及び表 3-2 による。

5. 開閉方向

開閉方向は、左回り開き、右回り閉じとする。ただし、注文者の指定によって、右回り開き、左回り閉じとすることができる。

6. 材料

主要部品の材料は、表 3-3 及び表 3-4 による。

7. 塗装

塗 料	内 面	外 面
水道用エポキシ樹脂粉体塗料	○	
水道用液状エポキシ樹脂塗料	○	
水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料	○	
水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料		○
注文者が指定した塗料	○	○

8. 弁箱耐圧試験水圧

1.4 MPa

9. 弁座漏れ試験水圧

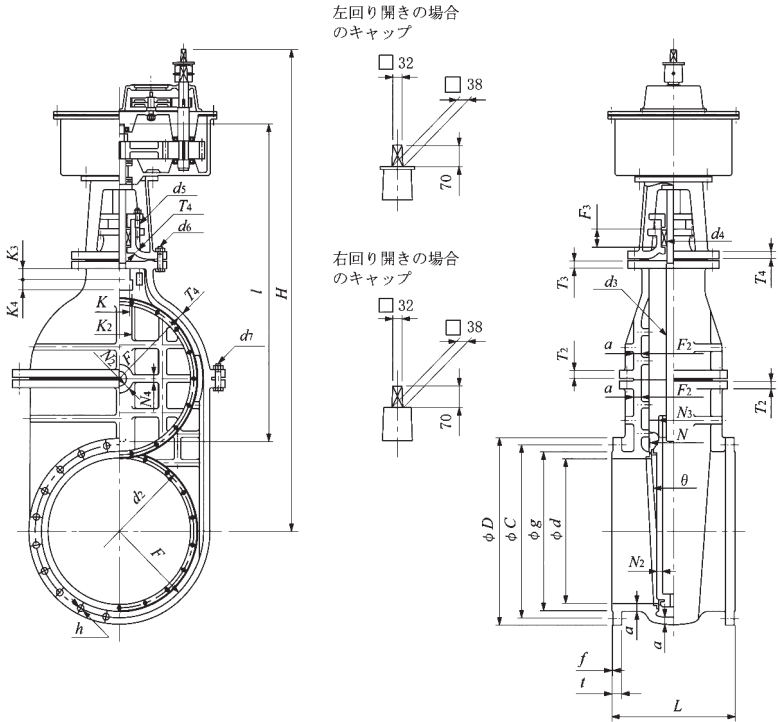
0.75 MPa

10. 歯車付仕切弁の質量（参考）

単位 kg

呼び径	立形	横形
400	—	730
450	—	970
500	—	1 100
600	1 600	1 600
700	2 300	2 300
800	3 100	3 100
900	4 200	4 200
1 000	5 600	5 600
1 100	6 480	6 480
1 200	7 510	7 510
1 350	—	9 050
1 500	—	10 300

表 3-1 構造、形状及び寸法 (立形)



フランジのボルト穴の配置は、フランジ面の垂直軸線に対し、振分けとする。

注記 この図は、寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

表 3-1 構造、形状及び寸法（立形）（続き）

単位 mm

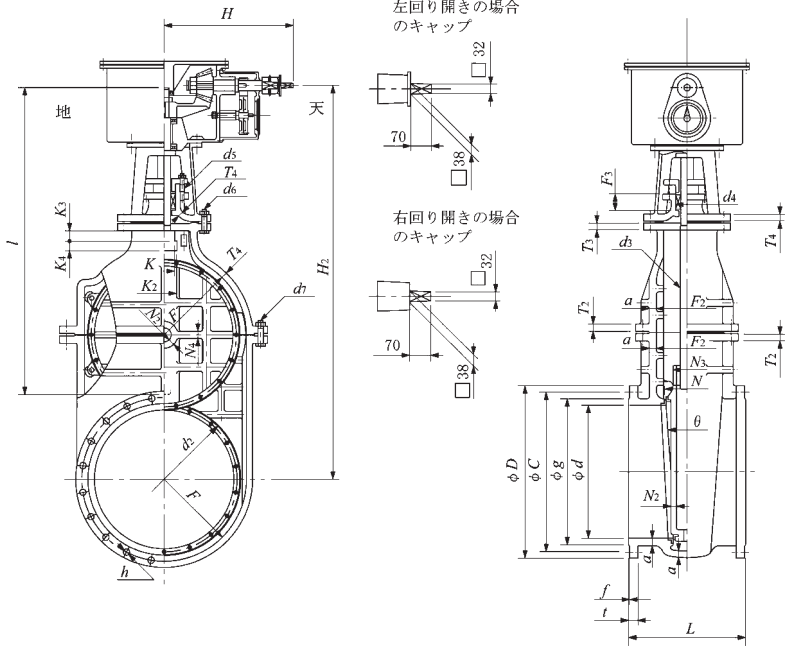
呼び径	口 ^{a)} 径 d	面間寸法 L	フランジ寸法								高さ (最大) H
			外 径 D	ガスケット 座外径 g	ボルト 穴			ボルト の呼び	厚さ		
					中心円 の 径 C	数	穴径 h		t	f	
600	600	560	810	676	743	16	27	M24	40	4	2 300
700	700	610	928	780	854	16	33	M30	46	4	2 500
800	800	690	1 034	886	960	20	33	M30	49	5	2 700
900	900	740	1 156	990	1 073	20	33	M30	51	5	2 900
1 000	1 000	770	1 262	1 096	1 179	24	33	M30	55	5	3 100
1 100	1 100	800	1 366	1 200	1 283	24	33	M30	61	5	3 400
1 200	1 200	820	1 470	1 304	1 387	28	33	M30	63	5	3 600

注^{a)} 口径は、JIS B 2001 による。

呼び径	バックン箱、蓋及び弁箱													
	a	T_2	T_3	T_4	F	F_2	F_3	d_4	植込みボルト		蓋ボルト		弁箱ボルト	
									呼び d_5	数 (参考)	呼び d_6	数	呼び d_7	数
600	33	36	33	33	360	272	92	113	M24	3	M30	8	M30	14
700	36	42	36	36	418	292	97	123	M24	3	M30	12	M30	16
800	40	44	40	40	473	350	103	134	M24	3	M30	12	M30	20
900	43	46	43	43	529	364	110	144	M24	3	M30	12	M36	20
1 000	47	50	47	47	585	406	120	155	M24	4	M30	12	M36	22
1 100	52	56	52	52	642	418	128	165	M30	4	M36	12	M36	22
1 200	54	58	54	54	703	430	138	176	M30	4	M36	12	M36	24

呼び径	弁座		弁体				弁棒			めねじこま			
	d_2	θ (度)	N	N_2	N_3	N_4	ねじ		長さ (参考) l	K	K_2	K_3	K_4
							呼び d_3	ピッチ					
600	658	8	200	28	120	36	64	12	1 205	96	134	53	45
700	764	6	210	32	128	42	70	14	1 340	105	140	56	49
800	870	6	238	35	155	44	76	14	1 492	113	145	61	54
900	976	6	246	38	170	46	82	16	1 643	123	165	66	57
1 000	1 084	6	260	42	180	50	88	16	1 804	131	168	70	62
1 100	1 190	6	284	45	200	57	94	18	1 975	140	178	75	66
1 200	1 296	6	306	48	210	60	100	18	2 134	149	190	80	70

表 3-2 構造、形状及び寸法（横形）



フランジのボルト穴の配置は、フランジ面の垂直軸線に対し、振分けとする。

注記 この図は、寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

表 3-2 構造、形状及び寸法 (横形) (続き)

単位 mm

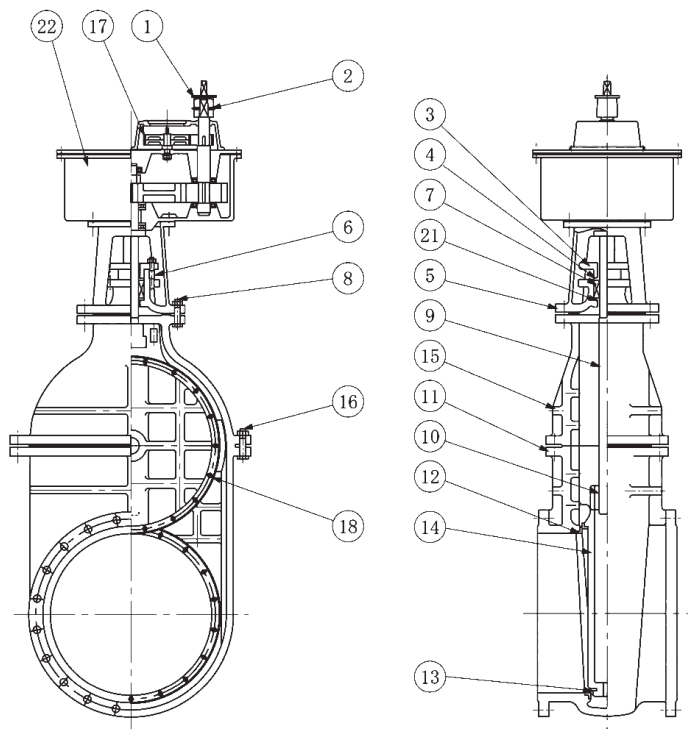
呼び径	口 ^{a)} 径 d	間面 寸法 L	フランジ寸法								高さ (最大)	
			外径 D	ガスケット 座外径 g	ボルト穴			ボルト の呼び	厚さ		H	H_2
					中心円 の径 C	数	穴径 h		t	f		
400	400	470	582	466	524	12	25	M22	34	4	840	1900
450	450	500	652	518	585	12	27	M24	35	4	880	2000
500	500	530	706	572	639	12	27	M24	36	4	910	2100
600	600	560	810	676	743	16	27	M24	40	4	960	2300
700	700	610	928	780	854	16	33	M30	46	4	1030	2500
800	800	690	1034	886	960	20	33	M30	49	5	1110	2700
900	900	740	1156	990	1073	20	33	M30	51	5	1160	2900
1000	1000	770	1262	1096	1179	24	33	M30	55	5	1180	3100
1100	1100	800	1366	1200	1283	24	33	M30	61	5	1270	3400
1200	1200	820	1470	1304	1387	28	33	M30	63	5	1330	3600
1350	1350	850	1642	1462	1552	28	39	M36	68	6	1410	4200
1500	1500	900	1800	1620	1710	32	39	M36	74	6	1520	4500

注^{a)} 口径は、JIS B 2001 による。

呼び径	パッキン箱、蓋及び弁箱													
	a	T_2	T_3	T_4	F	F_2	F_3	d_4	植込みボルト		蓋ボルト		弁箱ボルト	
									呼び	数 (参考)	呼び	数	呼び	数
400	25	28	25	25	243	206	78	92	M20	3	M24	8	M24	12
450	27	30	27	27	273	216	80	97	M24	3	M24	8	M24	14
500	30	33	30	30	304	236	82	101	M24	3	M24	8	M24	14
600	33	36	33	33	360	272	92	113	M24	3	M30	8	M30	14
700	36	42	36	36	418	292	97	123	M24	3	M30	12	M30	16
800	40	44	40	40	473	350	103	134	M24	3	M30	12	M30	20
900	43	46	43	43	529	364	110	144	M24	3	M30	12	M36	20
1000	47	50	47	47	585	406	120	155	M24	4	M30	12	M36	22
1100	52	56	52	52	642	418	128	165	M30	4	M36	12	M36	22
1200	54	58	54	54	703	430	138	176	M30	4	M36	12	M36	24
1350	59	62	59	59	790	460	150	191	M30	4	M36	12	M42	24
1500	64	68	68	64	876	490	161	201	M30	4	M36	12	M42	28

呼び径	弁座		弁体				弁棒			めねじこま			
	d_2	θ (度)	N	N_2	N_3	N_4	ねじ		長さ (参考) l	K	K_2	K_3	K_4
							呼び	ピッチ					
400	444	8	150	22	96	27	52	12	899	80	102	44	36
450	498	8	158	24	100	30	56	12	976	82	106	46	38
500	554	8	170	27	106	33	58	12	1055	86	110	47	41
600	658	8	200	28	120	36	64	12	1205	96	134	53	45
700	764	6	210	32	128	42	70	14	1340	105	140	56	49
800	870	6	238	35	155	44	76	14	1492	113	145	61	54
900	976	6	246	38	170	46	82	16	1643	123	165	66	57
1000	1084	6	260	42	180	50	88	16	1804	131	168	70	62
1100	1190	6	284	45	200	57	94	18	1975	140	178	75	66
1200	1296	6	306	48	210	60	100	18	2134	149	190	80	70
1350	1450	6	334	50	240	64	108	18	2351	162	205	86	76
1500	1616	5	350	58	245	68	118	20	2570	175	222	94	82

表 3-3 主要部品の名称及び材料（立形）



注記 この図は、名称説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

表 3-3 主要部品の名称及び材料（立形）（続き）

番号	部品名称	材料
1	キャップ ^{a)}	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
2	ピン	a) JIS H 3250 b) JIS H 3260
3	パッキン押さえ ^{a)}	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
4	ブシュ	JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
5	パッキン箱 ^{a)}	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
6	植込みボルト・ナット	a) JIS H 3250 b) JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
7	パッキン	a) JIS B 2401-1 の NBR b) JIS K 6920-1 の PA（ポリアミド）樹脂
8	蓋ボルト・ナット	a) JIS G 3101 の SS400 b) JIS G 3505 の SWRM c) JIS G 3507-2 の SWCH d) JIS G 4051 の S25C e) JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
9	弁棒 ^{b)}	JIS H 3250 の C3771, C6800 系又は C6932
10	めねじこま	a) JIS H 3250 の C3771, C6800 系又は C6932 b) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
11	弁箱 ^{a)}	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
12	弁箱弁座 ^{b)}	JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
13	弁体弁座 ^{b)}	JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
14	弁体 ^{a)}	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
15	蓋 ^{a)}	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
16	弁箱ボルト・ナット	a) JIS G 3101 の SS400 b) JIS G 3505 の SWRM c) JIS G 3507-2 の SWCH d) JIS G 4051 の S25C e) JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
17	開度計	指針と目盛板は、 a) JIS H 3100 b) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
18	弁座止めねじ ^{b)}	a) JIS H 3250 b) JIS H 3260
21	ネックブシュ	JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
22	操作機	—

銅合金材料について、表面の鉛を除去するための処理を施してもよいが、処理に使用した用液の成分は残留してはならない。

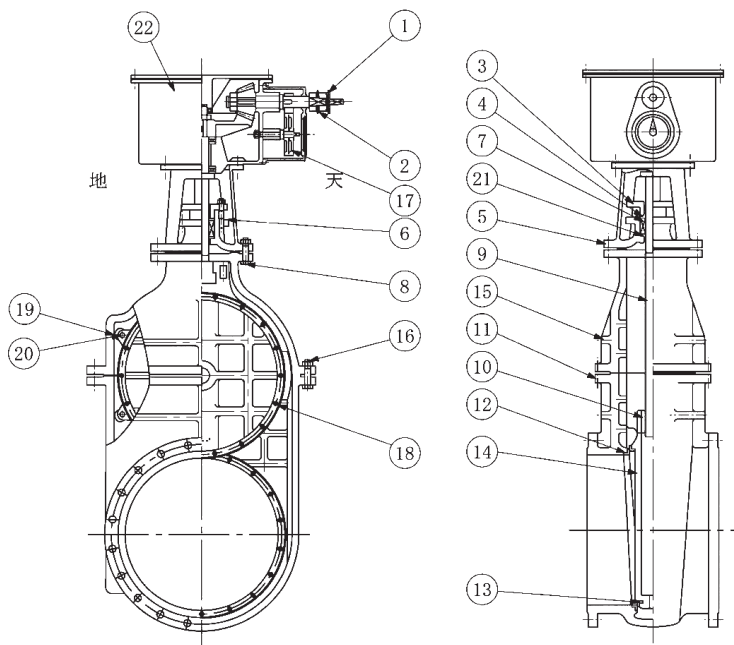
注記 1 CAC900 系とは、ビスマス青銅鋳物をいい、CAC902 又は CAC904 とする。

注記 2 C6800 系とは、ビスマス系鉛レス・カドミウムレス快削黄銅をいい、C6801 又は C6803 とする。

注^{a)} 注文者の指定によって、JIS G 5501 の FC200 又は FC250 のいずれかを使用することができる。

注^{b)} 注文者の指定によって、JIS G 4303 の SUS304, SUS403 又は SUS420J2 のいずれかを使用することができる。

表 3-4 主要部品の名称及び材料（横形）



注記 この図は、名称説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

表 3-4 主要部品の名称及び材料（横形）（続き）

番号	部品名称	材料
1	キャップ ^{a)}	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
2	ピン	a) JIS H 3250 b) JIS H 3260
3	パッキン押さえ ^{a)}	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
4	ブシュ	JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
5	パッキン箱 ^{a)}	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
6	植込みボルト・ナット	a) JIS H 3250 b) JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
7	パッキン	a) JIS B 2401-1 の NBR b) JIS K 6920-1 の PA（ポリアミド）樹脂
8	蓋ボルト・ナット	a) JIS G 3101 の SS400 b) JIS G 3505 の SWRM c) JIS G 3507-2 の SWCH d) JIS G 4051 の S25C e) JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
9	弁棒 ^{b)}	JIS H 3250 の C3771, C6800 系又は C6932
10	めねじこま	a) JIS H 3250 の C3771, C6800 系又は C6932 b) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
11	弁箱 ^{a)}	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
12	弁箱弁座 ^{b)}	JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
13	弁体弁座 ^{b)}	JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
14	弁体 ^{a)}	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
15	蓋 ^{a)}	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
16	弁箱ボルト・ナット	a) JIS G 3101 の SS400 b) JIS G 3505 の SWRM c) JIS G 3507-2 の SWCH d) JIS G 4051 の S25C e) JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
17	開度計	指針と目盛板は, a) JIS H 3100 b) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
18	弁座止めめねじ ^{b)}	a) JIS H 3250 b) JIS H 3260
19	ローラ	JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
20	ローラピン	JIS G 4303 の SUS403
21	ネックブシュ	JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
22	操作機	—

銅合金材料について、表面の鉛を除去するための処理を施してもよいが、処理に使用した用液の成分は残留してはならない。

注記 1 CAC900 系とは、ビスマス青銅鋳物をいい、CAC902 又は CAC904 とする。

注記 2 C6800 系とは、ビスマス系鉛レス・カドミウムレス快削黄銅をいい、C6801 又は C6803 とする。

注^{a)} 注文者の指定によって、JIS G 5501 の FC200 又は FC250 のいずれかを使用することができる。

^{b)} 注文者の指定によって、JIS G 4303 の SUS304, SUS403 又は SUS420J2 のいずれかを使用することができる。

1. 種類

種 類		呼び圧力 (記号)	最高許容圧力 (MPa)	流体の温度
立形	フランジ形	7.5K	1.3	60℃以下

2. 呼び径

種 類		呼 び 径
立形	フランジ形	50, 75, 100, 125, 150, 200, 250, 300, 350, 400, 450, 500

3. 構造及び形状

構造及び形状の一例を表4に示す。

4. 主要寸法

主要寸法は、表4による。

5. 開閉方向

バルブの開閉は、左回り開き・右回り閉じとする。ただし、受渡当事者間の協定によって右回り開き・左回り閉じとすることができる。

6. 材料

主要部品の材料は、表4による。

7. 弁箱耐圧試験水圧

単位 MPa

呼び径	試験圧力
50～350	1.75
400～500	1.4

8. 弁座漏れ試験水圧

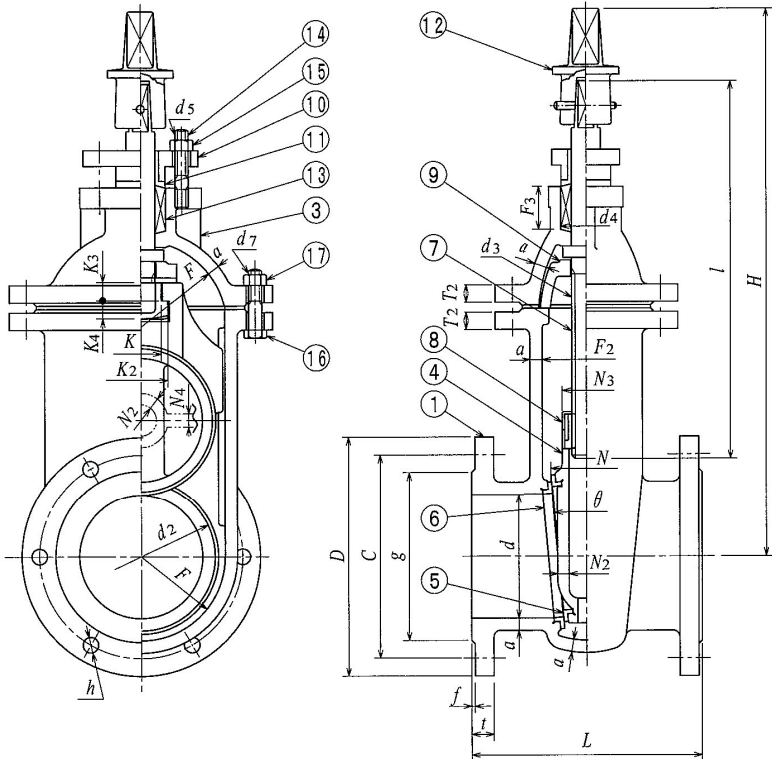
0.75 MPa

9. 水配管用仕切弁の質量（参考）

単位 kg

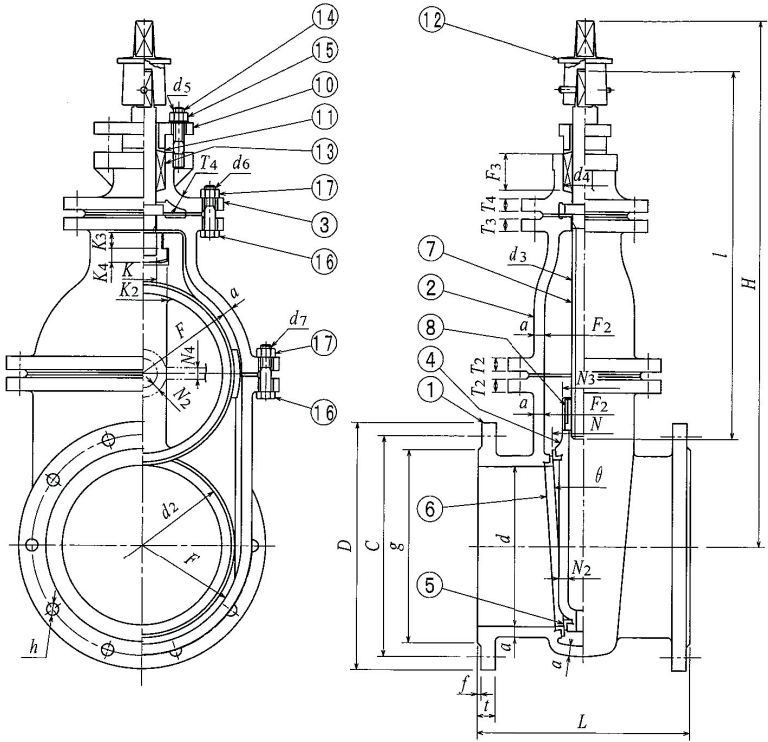
呼び径	立形
	フランジ形
50	20
75	40
100	55
125	75
150	100
200	145
250	220
300	300
350	485
400	685
450	785
500	980

表 4 構造, 形状, 寸法及び材料



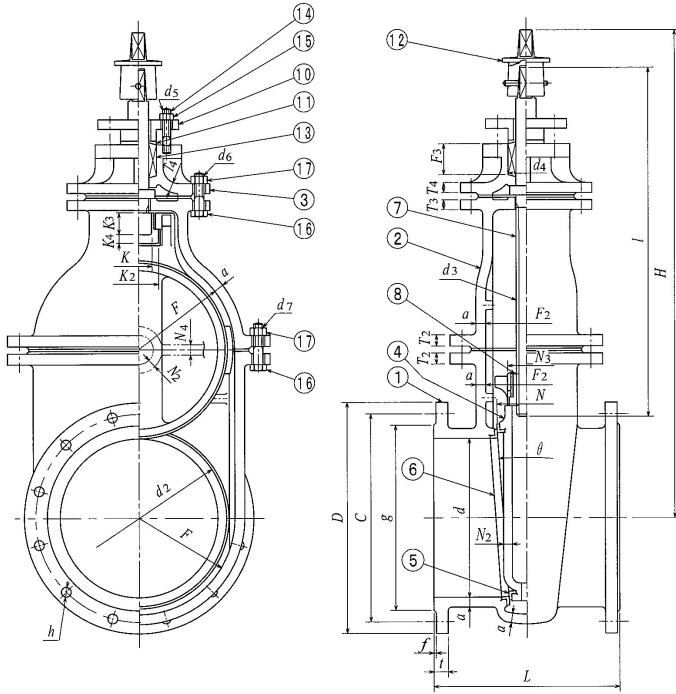
呼び径 50 ~ 200

表 4 (続き)



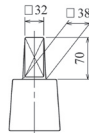
呼び径 250 ~ 350

表 4 (続き)



呼び径 400 ~ 500

単位 mm



左回り開き・右回り閉じ

右回り開き・左回り閉じ

キャップの形状及び寸法

表 4 (続き)

単位 mm

呼び径	弁箱, 蓋, パッキン箱										フランジ						高さ (参考)		
	口径	面間寸法	厚さ	T_2	T_3	T_4	F	F_2	F_3	d_4	外径	ガスケット座外径	ボルト穴		ボルトの呼び	厚さ			
													中心円の径	数		t		f	
d	L	a	T_2	T_3	T_4	F	F_2	F_3	d_4	D	g	C	h		t	f	H		
50	50	180	10.0	15	—	—	42.0	57	29	36	155	96	120	4	19	M16	20	2	340
75	75	240	10.5	20	—	—	60.0	76	38	45	211	125	168	4	19	M16	24	3	450
100	100	250	12.0	20	—	—	73.0	90	44	51	238	152	195	4	19	M16	25	3	530
125	125	260	13.5	21	—	—	87.5	101	50	57	263	177	220	6	19	M16	25	3	600
150	150	280	15.0	21	—	—	102.0	106	52	61	290	204	247	6	19	M16	26	3	660
200	200	300	17.0	22	—	—	129.0	126	60	71	342	256	299	8	19	M16	27	3	770
250	250	380	18.0	23	22	22	157.0	136	64	75	410	308	360	8	23	M20	29	3	880
300	300	400	20.0	25	23	23	186.0	148	68	81	464	362	414	10	23	M20	31	4	980
350	350	430	22.0	27	24	24	213.0	164	76	89	530	414	472	10	25	M22	32	4	1 090
400	400	470	25.0	28	25	25	243.0	206	78	92	582	466	524	12	25	M22	34	4	1 230
450	450	500	27.0	30	27	27	273.0	216	80	97	652	518	585	12	27	M24	35	4	1 340
500	500	530	30.0	33	30	30	304.0	236	82	101	706	572	639	12	27	M24	36	4	1 440

呼び径	弁体				弁座		弁棒		めねじこま				ボルト					
	N	N_2	N_3	N_4	d_2	θ (度)	d_3	l	K	K_2	K_3	K_4	植込みボルト		蓋ボルト		弁箱ボルト	
													呼び	数	呼び	数	呼び	数
d_5	d_6	d_7																
50	44	7	36	10	66	10	20	217	28	35	11	10	M10	2	—	—	M12	4
75	60	9	44	11	97	10	26	304	36	46	16	14	M12	2	—	—	M16	4
100	70	11	50	13	124	10	28	365	42	53	19	16	M12	2	—	—	M16	4
125	80	12	54	14	151	10	32	416	46	60	20	18	M16	2	—	—	M16	6
150	84	14	58	16	178	10	35	458	50	66	22	20	M16	2	—	—	M16	6
200	98	15	68	18	230	10	40	540	57	74	26	22	M16	2	—	—	M20	6
250	110	15	66	20	284	10	44	623	62	82	28	24	M16	2	M16	6	M20	8
300	116	18	80	22	338	8	46	690	70	90	32	26	M20	2	M20	6	M20	12
350	124	20	86	24	390	8	50	776	70	90	35	30	M20	2	M20	8	M24	12
400	150	22	96	27	444	8	52	875	80	102	44	36	M20	3	M24	8	M24	12
450	158	24	100	30	498	8	56	949	82	106	46	38	M24	3	M24	8	M24	14
500	170	27	106	33	554	8	58	1 029	86	110	47	41	M24	3	M24	8	M24	14

注記 接続端に対応するフランジ規格は、呼び径50はJIS B 2239, 呼び径125はJIS G 3443-2, その他の呼び径はJIS G 5527である。

表 4 (続き)

番号	部品名称	材料
1	弁箱	JIS G 5501 の FC200 ^{a)}
2	蓋	JIS G 5501 の FC200 ^{a)}
3	パッキン箱	JIS G 5501 の FC200 ^{a)}
4	弁体 ^{b)}	JIS G 5501 の FC200 ^{a)}
5	弁体付き弁座 ^{b)}	JIS H 5120 の CAC406 ^{c)}
6	弁箱付き弁座	JIS H 5120 の CAC406 ^{c)}
7	弁棒	JIS H 3250 の C3771 ^{c)}
8	めねじこま	JIS H 3250 の C3771 又は JIS H 5120 の CAC406
9	弁棒受け	JIS H 5120 の CAC406
10	パッキン押さえ	JIS G 5501 の FC200 ^{a)}
11	ブシュ	JIS H 5120 の CAC406
12	キャップ	JIS G 5501 の FC200 ^{a)}
13	パッキン	JIS K 6920-1 の ポリアミド(PA) 樹脂, JIS B 2401-1 の NBR 又は受渡当事者間の協議によるもの
14	パッキン押さえボルト	JIS H 3250 の C3604 又は JIS B 1054-1 の 鋼種区分 A2
15	パッキン押さえナット	JIS H 3250 の C3604 又は JIS B 1054-2 の 鋼種区分 A2
16	六角ボルト	JIS G 3101 の SS400, JIS G 4051 の S25C, JIS B 1180 の 附属書 JA(ISO 4014 ~ ISO 4018, ISO 8676 及び ISO 8765 によらない六角ボルト)の強度区分 4.6 以上又は JIS B 1054-1 の 鋼種区分 A2
17	六角ナット	JIS G 3101 の SS400, JIS G 4051 の S25C, JIS B 1181 の 附属書 JA(ISO 4032 ~ ISO 4036 及び ISO 8673 ~ ISO 8675 によらない六角ナット)の強度区分 4T 以上又は JIS B 1054-2 の 鋼種区分 A2

注^{a)} JIS G 5502 の FCD450-10 など JIS G 5501 の FC200 と同等以上の機械的性質をもつ材料とすることができる。

^{b)} 弁体付き弁座と弁体が一体の場合、弁体の材料は弁体付き弁座と同一の材料又は同一種類の鍛造材料とする。

^{c)} JIS G 4303 の SUS304, SUS403 又は SUS420J2 とすることができる。

2.5 水道用バタフライ弁

JWWA B 138 : 2020

1. 種類

単位 MPa

種類	呼び圧力 (記号)	使用圧力	最高許容 圧力	全閉時の 最大差圧	最大流速 (m/s)	
1種	A	4.5K	0.45	1.0	0.45	3
	B					6
2種	A	7.5K	0.75	1.3	0.75	3
	B					6
3種	A	10K	1.0	1.4	1.0	3
	B					6

2. 呼び径

種類	呼び径
1種・2種・3種	200, 250, 300, 350, 400, 450, 500, 600, 700, 800, 900, 1000, 1100, 1200, 1350, 1500

3. 構造及び形状

構造及び形状の一例を表 5-1 に示す。

4. 主要寸法

主要寸法は、表 5-1 による。

なお、キャップは、JWWA Z 103 の左開 70 又は右開 70 とする。ただし、注文者の指定によって、左開 50 又は右開 50 とすることができる。

5. 開閉方向

開閉方向は、左回り開き、右回り閉じとする。ただし、注文者の指定によって、右回り開き、左回り閉じとすることができる。

6. 材料

主要部品の材料は、表 5-2 による。

7. 塗装

塗料	内面	外面
水道用エポキシ樹脂粉体塗料	○	○
水道用液状エポキシ樹脂塗料	○	○
水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料	○	
水道用ダクトイル鑄鉄管合成樹脂塗料		○
注文者が指定した塗料	○	○

8. 弁箱耐圧試験水圧

単位 MPa

呼び径	1種	2種	3種
200～350	1.4	1.75	2.3
400～1500	1.05	1.4	2.1

9. 弁座漏れ試験水圧

単位 MPa

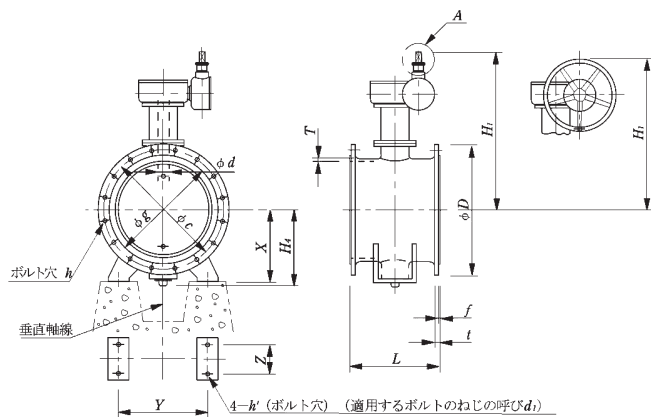
呼び径	1種	2種	3種
200～1500	0.45	0.75	1.0

10. 手動式バタフライ弁の質量 (参考)

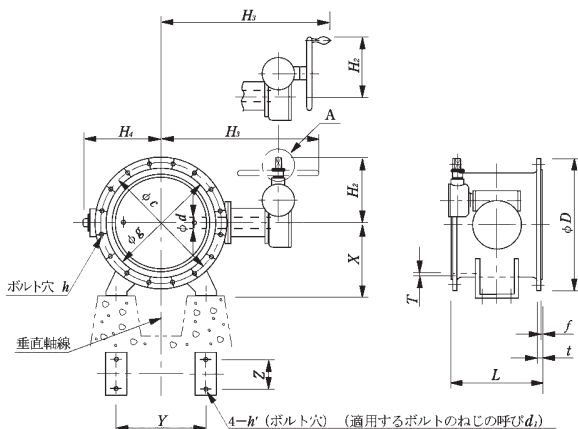
単位 kg

呼び径	1種	2種	3種
200	150	150	200
250	180	200	230
300	230	240	280
350	300	335	335
400	390	445	445
450	460	575	580
500	510	650	700
600	720	720	930
700	1 010	1 010	1 340
800	1 280	1 300	1 670
900	1 800	1 800	2 500
1 000	2 300	2 500	3 100
1 100	2 860	3 010	3 700
1 200	3 300	3 600	4 100
1 350	4 400	4 570	5 300
1 500	5 720	6 100	6 700

表 5-1 構造、形状及び寸法
水道用バタフライ弁（立形）



水道用バタフライ弁（横形）



左回り開きの場合
のキャップ形状



右回り開きの場合
のキャップ形状



A部詳細

フランジのボルト穴の配置は、フランジ面の垂直軸線に対し、振分けとする。

注記 この図は、寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

表 5-1 構造、形状及び寸法 (続き)

単位 mm

呼び径	口 ^{a)} 径		面間寸法 L		フランジ寸法															
					1種及び2種								3種							
					外 径 D	ガス ケット 座外径 g	ボルト穴			ボルト の呼び	厚さ		外 径 D	ガス ケット 座外径 g	ボルト穴			ボルト の呼び	厚さ	
							中心円 の径 C	数	穴径 h		t	f ^{c)}			中心円 の径 C	数	穴径 h		t	f ^{c)}
200	200	300	342	256	299	8	19	M16	24	3	330	262	290	12	23	M20	24	2		
250	250	380	410	308	360	8	23	M20	25	3	400	324	355	12	25	M22	25	2		
300	300	400	464	362	414	10	23	M20	27	4	445	368	400	16	25	M22	27	3		
350	350	430	530	414	472	10	25	M22	28	4	490	413	445	16	25	M22	28	3		
400	400	470	582	466	524	12	25	M22	29	4	560	475	510	16	27	M24	29	3		
450	450	500	652	518	585	12	27	M24	30	4	620	530	565	20	27	M24	30	3		
500	500	530	706	572	639	12	27	M24	31	4	675	585	620	20	27	M24	31	3		
600	600	560	810	676	743	16	27	M24	32	4	795	690	730	24	33	M30	32	3		
700	700	610	928	780	854	16	33	M30	33	4	905	800	840	24	33	M30	34	3		
800	800	690	1034	886	960	20	33	M30	36	5	1020	905	950	28	33	M30	36	3		
900	900	740	1156	990	1073	20	33	M30	38	5	1120	1005	1050	28	33	M30	38	3		
1000	1000	770	1262	1096	1179	24	33	M30	39	5	1235	1110	1160	28	39	M36	40	3		
1100	1100	800	1366	1200	1283	24	33	M30	41	5	1345	1220	1270	28	39	M36	42	3		
1200	1200	820	1470	1304	1387	28	33	M30	43	5	1465	1325	1380	32	39	M36	44	3		
1350	1350	850	1642	1462	1552	28	39	M36	46	6	1630	1480	1540	36	46	M42	48	3		
1500	1500	900	1800	1620	1710	32	39	M36	48	6	1795	1635	1700	40	46	M42	50	3		

キャップの寸法は、JWWA Z 103 による。

注^{a)} 口径は、JIS B 2001 による。

注^{b)} ゴム弁座がガスケット座まで延長されている場合は、ゴムの厚さを含んだ寸法をいう。

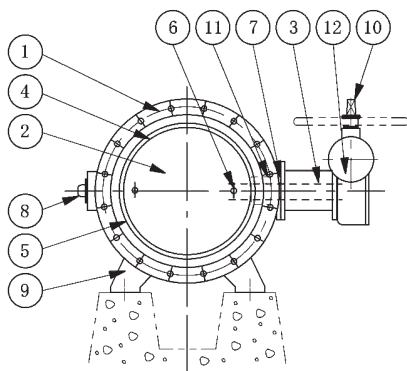
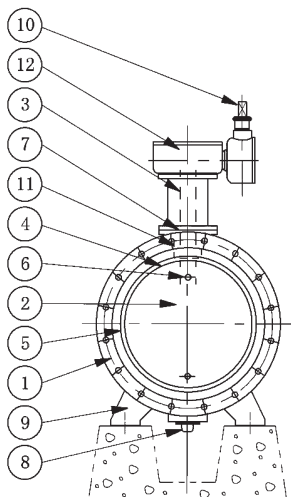
注^{c)} ゴム弁座がガスケット座まで延長されているとき、fのない場合もある(全面座)。

呼び径	高さ及び長さ (最大)				弁棒径(最小)			弁箱厚さ (最小)	脚				
					1種	2種	3種						
	H ₁	H ₂	H ₃	H ₄	d	d	d	T	X	Y	Z	h'	d ₁
200	950	550	950	350	22	28	30	11	—	—	—	—	—
250	1000	550	1000	350	26	32	36	12	—	—	—	—	—
300	1000	550	1000	400	30	38	42	13	—	—	—	—	—
350	1050	550	1050	450	34	42	46	14	—	—	—	—	—
400	1050	550	1050	450	38	46	55	15	—	—	—	—	—
450	1100	550	1100	500	42	50	60	16	—	—	—	—	—
500	1100	550	1100	500	46	60	65	17	—	—	—	—	—
600	1300	650	1300	600	55	65	75	18	450	600	180	23	M20
700	1350	700	1350	650	60	75	85	19	500	700	200	23	M20
800	1500	750	1600	700	70	85	95	20	550	800	230	23	M20
900	1550	750	1700	750	80	95	105	22	600	900	240	27	M24
1000	1650	950	1700	800	85	105	115	23	650	1000	250	27	M24
1100	1800	950	1800	900	95	115	130	25	700	1100	260	27	M24
1200	1950	950	1900	950	100	125	140	26	750	1200	270	27	M24
1350	2050	950	2000	1050	110	135	155	28	825	1350	280	33	M30
1500	2250	950	2250	1200	125	150	170	30	900	1500	300	33	M30

表 5-2 主要部品の名称及び材料

水道用バタフライ弁（立形）

水道用バタフライ弁（横形）



注記 この図は、名称説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

表 5-2 主要部品の名称及び材料（続き）

番号	部品名称	材料
1	弁箱	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10 ^{a)}
2	弁体	a) JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10 ^{a)} b) JIS G 5121 の SCS13 又は SCS14
3	弁棒	JIS G 4303 又は JIS G 4318 の SUS403 若しくは SUS420J2
4	金属弁座	a) JIS H 8615 によるクロムめっきを弁体又は弁箱に施したもの b) JIS G 4303, JIS G 4304 又は JIS G 4305 の SUS304 若しくは SUS316 を弁体又は弁箱に取り付けたもの ^{b)} c) JIS G 5121 の SCS13 又は SCS14 の弁体と一体のもの
5	ゴム弁座	JWWA K 156 の I 類 A 又は II 類の CR ^{c)} , SBR ^{c)} , NBR ^{c)} 若しくは EPDM ^{c)}
6	弁体取付用キー, リーマボルト, テーパピンなど	a) JIS G 4303 又は JIS G 4318 の SUS420J2 b) JIS G 4303 の SUS630
7	グランドパッキン	JIS B 2401-1 の NBR
8	カバー	a) JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10 b) JIS G 5501 の FC200 又は FC250 c) JIS G 3101 の SS400
9	脚	a) JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10 b) JIS G 5501 の FC200 又は FC250 c) JIS G 3101 の SS400
10	キャップ	a) JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10 b) JIS G 5501 の FC200 又は FC250
11	弁軸受	—
12	操作機	—

注^{a)} 注文者の指定によって、1 種及び 2 種は JIS G 5501 の FC200 又は FC250 のいずれかを使用することができる。

^{b)} ねじ止め、圧着、盛金、溶接、溶射などによる取付けとする。

^{c)} 物性は、JWWA K 156 の 6.1（物性）、浸出性はこの規格の附属書 A による。

1. 種類

単位 MPa

種類		呼び圧力 (記号)	最高許容 圧力	最大流速 (m/s)
1種	A	4.5 K	1.0	3
	B			6
2種	A	7.5 K	1.3	3
	B			6
3種	A	10 K	1.4	3
	B			6

2. 呼び径

種類	呼び径
1種・2種・3種	1600, 1650, 1800, 2000, 2100, 2200, 2400, 2600

3. 構造及び形状

構造及び形状の一例を表 6-1 に示す。

4. 主要寸法

主要寸法は、表 6-1 による。

5. 開閉方向

開閉方向は、左回り開き、右回り閉じとする。ただし、注文者の指定によって、右回り開き、左回り閉じとすることができる。

6. 材料

主要部品の材料は、表 6-2 による。

7. 塗装

塗料	内面	外面
水道用エポキシ樹脂粉体塗料	○	
水道用液状エポキシ樹脂塗料	○	
水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料	○	
水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料		○
注文者が指定した塗料	○	○

8. 弁箱耐圧試験水圧

単位 MPa

呼び径	1種	2種	3種
1 600～2 600	1.05	1.4	2.1

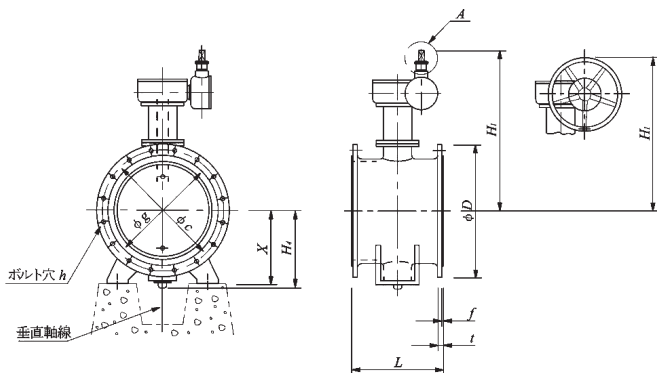
9. 手動式バタフライ弁の質量 (参考)

単位 kg

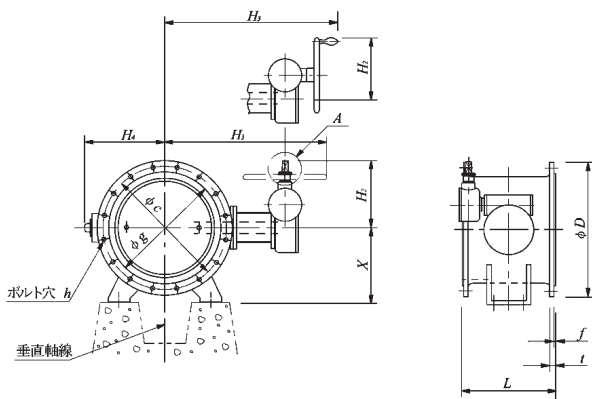
呼び径	1種	2種	3種
1 600	5 530	6 500	7 300
1 650	6 330	6 770	7 630
1 800	7 060	7 940	9 080
2 000	9 130	10 800	11 100
2 100	11 100	11 800	13 200
2 200	12 500	13 300	14 700
2 400	14 100	15 900	18 800
2 600	16 000	19 200	21 400

表 6-1 構造、形状及び寸法

水道用大口徑バタフライ弁 (立形)



水道用大口徑バタフライ弁 (横形)



左回り開きの場合
のキャップ形状



右回り開きの場合
のキャップ形状



A 部詳細

フランジのボルト穴の配置は、フランジ面の垂直軸線に対し、振分けとする。

注記 この図は、寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

表 6-1 構造、形状及び寸法（続き）

単位 mm

呼び径	口 ^{a)} 径	面間寸法 L	フランジ寸法																
			1種及び2種							3種									
			外 径 D	ガス ケット 座外径 g	ボルト穴			ボルトの 呼び		厚さ t	f ^{c)}	外 径 D	ガス ケット 座外径 g	ボルト穴			ボルトの 呼び	厚さ	
					中心円 の径 C	数	穴径 h	M	径					中心円 の径 C	数	穴径 h		t	f ^{c)}
1600	1600	900 ±5.0	1915	1760	1820	36	39	M36	47	5	1915	1760	1820	40	49	M45	55	5	
1650	1650		1965	1810	1870	40	39	M36	48	5	1965	1810	1870	40	49	M45	56	5	
1800	1800		2115	1960	2020	44	39	M36	49	5	2115	1960	2020	44	49	M45	60	5	
2000	2000		2325	2170	2230	48	46	M42	51	5	2325	2170	2230	48	49	M45	65	5	
2100	2100		2430	2270	2335	48	46	M42	52	5	2430	2270	2335	52	49	M45	68	5	
2200	2200		2550	2370	2440	52	46	M42	54	6	2550	2370	2440	52	56	M52	71	6	
2400	2400		2760	2570	2650	56	46	M42	56	6	2760	2570	2650	56	56	M52	76	6	
2600	2600		2960	2780	2850	56	52	M48	58	6	2960	2780	2850	60	56	M52	81	6	

キャップの寸法は、JWVA Z 103 による。

注^{a)} 口径は、JIS B 2001 による。

^{b)} ゴム弁座がガスケット座まで延長されている場合は、ゴムの厚さを含んだ寸法をいう。

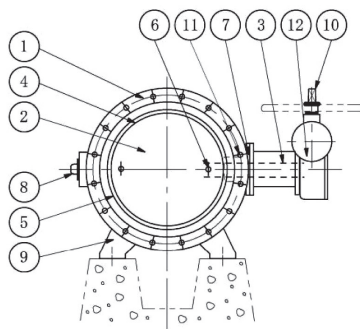
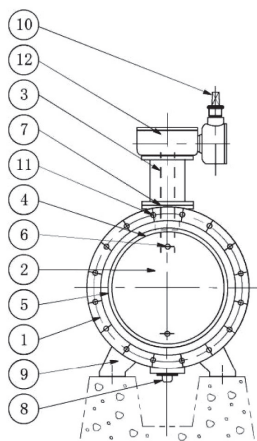
^{c)} ゴム弁座がガスケット座まで延長されているとき、fのない場合もある（全面座）。

呼び径	高さ及び長さ (最大)					脚 X
	H ₁	H ₂	H ₃	H ₄	X	
1600	2300	1100	2500	1250	950	
1650	2400	1100	2600	1300	975	
1800	2500	1250	2700	1400	1050	
2000	2650	1400	2800	1550	1150	
2100	2700	1400	2900	1600	1200	
2200	2900	1550	3100	1700	1250	
2400	3000	1550	3200	1850	1350	
2600	3200	1850	3400	1950	1450	

表 6-2 主要部品の名称及び材料

水道用大口径バタフライ弁（立形）

水道用大口径バタフライ弁（横形）



注記 この図は、名称説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

表 6-2 主要部品の名称及び材料（続き）

番号	部品名称	材料
1	弁箱	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
2	弁体	a) JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10 b) JIS G 5121 の SCS13 又は SCS14 c) JIS G 4304 又は JIS G 4305 の SUS304
3	弁棒	a) JIS G 4303 又は JIS G 4318 の SUS403 若しくは SUS420J2 b) JIS G 4303 の SUS630
4	金属弁座	a) JIS H 8615 によるクロムめっきを弁体または弁箱に施したものの。 b) JIS G 4303, JIS G 4304 又は JIS G 4305 の SUS304 若しくは SUS316 を弁体または弁箱に取り付けたもの。 ^{a)} c) JIS G 5121 の SCS13 又は SCS14 の弁体と一体のもの。
5	ゴム弁座	JWWA K 156 の I 類 A 又は II 類の CR ^{b)} , SBR ^{b)} , NBR ^{b)} 若しくは EPDM ^{b)}
6	弁体取付用キー, リーマボルト, テーパピンなど	a) JIS G 4303 又は JIS G 4318 の SUS420J2 b) JIS G 4303 の SUS630
7	グランドパッキン	JIS B 2401-1 の NBR
8	カバー	a) JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10 b) JIS G 5501 の FC200 又は FC250 c) JIS G 3101 の SS400
9	脚	a) JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10 b) JIS G 5501 の FC200 又は FC250 c) JIS G 3101 の SS400
10	キャップ	a) JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10 b) JIS G 5501 の FC200 又は FC250
11	弁軸受	—
12	操作機	—

注 ^{a)} ねじ止め、圧着、盛金、溶接、溶射などによる取付けとする。

^{b)} 物性は、JWWA K 156 の 6.1（物性）、浸出性はこの規格の附属書 A による。

1. 種類

単位 MPa

種類	呼び圧力 (記号)	使用圧力	最高許容圧力
2種	7.5 K	0.75	1.3
3種	10 K	1.0	1.4
4種	16 K	1.6	2.2

2. 呼び径及び接続部の形状

種類	接続部の形状	呼び径
2種 3種 4種	フランジ形	75, 100, 150, 200
	ねじ込み形 ^{a)}	25

注^{a)} 取付部をフランジ付きとする場合には、表7のフランジを用いる。

3. 構造及び形状

構造及び形状の一例を表7に示す。

4. 主要寸法

主要寸法は、表7による。

5. 材料

主要部品の材料は、表7による。

6. 塗装

塗料	内面	外面
水道用エポキシ樹脂粉体塗料	○	○
注文者が指定した塗料	○	○

7. 弁箱耐圧試験水圧

単位 MPa

2種	3種	4種
1.75	2.3	2.4

8. 漏れ試験水圧

単位 MPa

2種	3種	4種
0.75	1.0	1.76

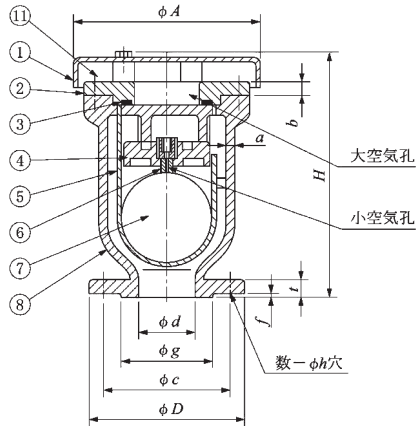
9. 急速空気弁の質量 (参考)

単位 kg

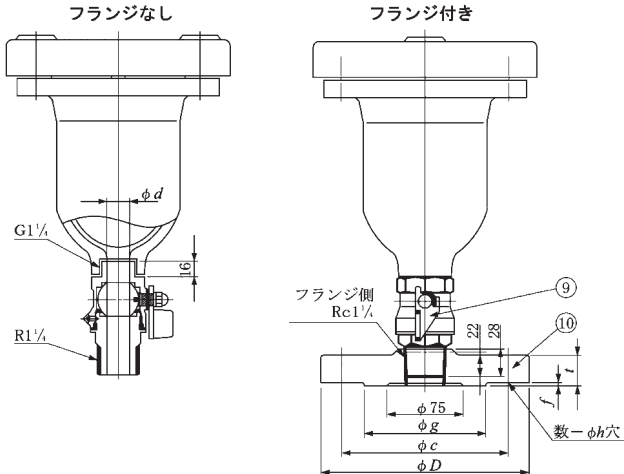
呼び径	2種～4種	
	ねじ込み形	フランジ形
25	30	35
75	—	35
100	—	45
150	—	90
200	—	215

表 7 構造, 形状, 寸法及び材料

フランジ形



ねじ込み形



フランジのボルト穴の配置は、フランジ面の中心線に対し、振分けとする。

注記 この図は、名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

表 7 構造, 形状, 寸法及び材料 (続き)

フランジ形 2 種

単位 mm

呼び径	フランジ寸法								弁箱の厚さ(最小) <i>a</i>	蓋の厚さ(最小) <i>b</i>	カバーの外径(最大) <i>A</i>	高さ(最大) <i>H</i>	
	口径 <i>d</i>	外径 <i>D</i>	ガスケット座外径 <i>g</i>	ボルト穴			ボルトの呼び	厚さ					
				中心円径 <i>c</i>	数	穴径 <i>h</i>		<i>t</i>					<i>f</i>
								FCD(FC) ^{b)}					FCD(FC)
75	75	211	125	168	4	19	M16	21 (22)	3	7 (9)	18	320	390
100	100	238	152	195	4	19	M16	21 (22)	3	8 (10)	20	360	410
150	150	290	204	247	6	19	M16	22 (23)	3	9 (11)	22	450	500
200	200	342	256	299	8	19	M16	23 (24)	3	11 (13)	26	600	660

注^{b)} 2種において、弁箱及びフランジの材質がFCD400-15又はFCD450-10の場合は、FCのフランジ厚さ()内寸法とすることができる。

フランジ形 3 種

単位 mm

呼び径	フランジ寸法								弁箱の厚さ(最小) <i>a</i>	蓋の厚さ(最小) <i>b</i>	カバーの外径(最大) <i>A</i>	高さ(最大) <i>H</i>	
	口径 <i>d</i>	外径 <i>D</i>	ガスケット座外径 <i>g</i>	ボルト穴			ボルトの呼び	厚さ					
				中心円径 <i>c</i>	数	穴径 <i>h</i>		<i>t</i>					<i>f</i>
								FCD(FC) ^{b)}					FCD(FC)
75	75	185	126	150	8	19	M16	18	2	9	18	320	390
100	100	210	151	175	8	19	M16	18	2	10	20	360	410
150	150	280	212	240	8	23	M20	22	2	11	22	450	500
200	200	330	262	290	12	23	M20	22	2	13	26	600	660

フランジ形 4 種

単位 mm

呼び径	フランジ寸法								弁箱の厚さ(最小) <i>a</i>	蓋の厚さ(最小) <i>b</i>	カバーの外径(最大) <i>A</i>	高さ(最大) <i>H</i>	
	口径 <i>d</i>	外径 <i>D</i>	ガスケット座外径 <i>g</i>	ボルト穴			ボルトの呼び	厚さ					
				中心円径 <i>c</i>	数	穴径 <i>h</i>		<i>t</i>					<i>f</i>
								FCD(FC) ^{b)}					FCD(FC)
75	75	200	132	160	8	23	M20	20	2	9	18	320	390
100	100	225	160	185	8	23	M20	22	2	10	20	360	410
150	150	305	230	260	12	25	M22	24	2	11	22	450	500
200	200	350	275	305	12	25	M22	26	2	13	26	600	660

フランジ付きねじ込み形 (呼び径 25 mm)

単位 mm

種類	フランジ寸法								弁箱の厚さ(最小) <i>a</i>	蓋の厚さ(最小) <i>b</i>	カバーの外径(最大) <i>A</i>	高さ(最大) <i>H</i>	
	口径 <i>d</i>	外径 <i>D</i>	ガスケット座外径 <i>g</i>	ボルト穴			ボルトの呼び	厚さ					
				中心円径 <i>c</i>	数	穴径 <i>h</i>		<i>t</i>					<i>f</i>
								FCD(FC) ^{b)}					FCD(FC)
2種	25	211	125	168	4	19	M16	21 (22)	3	7 (9)	18	260	420
3種	25	185	126	150	8	19	M16	18	2	9	18	260	420
4種	25	200	132	160	8	23	M20	20	2	9	18	260	420

注^{b)} 2種において、弁箱及びフランジの材質がFCD400-15又はFCD450-10の場合は、FCのフランジ厚さ()内寸法とすることができる。

表 7 構造, 形状, 寸法及び材料 (続き)

番号	部品名称	材料
1	カバー	a) JIS G 5501 の FC200 又は FC250 b) JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
2	蓋	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10 ^{d)}
3	大空気弁弁座	JWWA K 156 の I 類 A の SBR 又は NBR ^{e)}
4	遊動弁体	a) JIS K 6740-1 の無可塑ポリ塩化ビニル (PVC-U) b) JIS K 6921-1 の PP (ポリプロピレン) 樹脂 c) JIS K 6922-1 の PE (ポリエチレン) 樹脂 d) JIS K 6934-1 の ABS (アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン) 樹脂
5	フロート弁体案内	a) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911 b) JIS K 6740-1 の無可塑ポリ塩化ビニル (PVC-U) c) JIS K 6922-1 の PE (ポリエチレン) 樹脂 d) JIS K 6934-1 の ABS (アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン) 樹脂 e) 不飽和ポリエステル樹脂 f) JIS G 5121 の SCS13
6	小空気弁弁座	JWWA K 156 の I 類 A 又は III 類の SBR 又は NBR ^{e)}
7	フロート弁体	a) JIS G 4304 又は JIS G 4305 の SUS316 (呼び径150以上に限る。) b) JIS K 6934-1 の ABS (アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン) 樹脂 c) 発泡エポナイト又は発泡ゴム
8	弁箱	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10 ^{d)}
9	ボール弁又は栓	a) JIS G 5121 の SCS13 b) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
10	フランジ	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10 ^{d)}
11	ボルト・ナット	JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403

銅合金材料は、表面の鉛を除去するための処理を施してもよいが、処理に使用した用液の成分は残留してはならない。

注記 CAC900 系とは、ビスマス青銅鋳物をいい、CAC902 又は CAC904 とする。

注^{d)} 注文者の指定によって、2 種は JIS G 5501 の FC200 又は FC250 のいずれかを使用することができる。

^{e)} 物性は、JWWA K 156 の 6.1 (物性)、浸出性はこの規格の附属書 B による。

2.8 水道用地下式消火栓

JWWA B 103 : 2019

1. 種類

単位 MPa

種類	呼び径	呼び圧力 (記号)	使用圧力	最高許容 圧力	全閉時の 最大差圧
単口	75	7.5 K	0.75	1.3	0.75
双口	100				

2. 構造及び形状

構造及び形状の一例を表 8-1 ~ 8-4 に示す。

3. 主要寸法

主要寸法は、表 8-1 ~ 8-4 による。

4. 開閉方向

開閉方向は、左回り開き、右回り閉じとする。ただし、注文者の指定によって、右回り開き、左回り閉じとすることができる。

5. 材料

主要部品の材料は、表 8-1 ~ 8-4 による。

6. 塗装

塗料	内面	外面
水道用エポキシ樹脂粉体塗料	○	○
注文者が指定した塗料		○

7. 耐圧試験水圧

1.75 MPa

8. 弁座漏れ試験水圧

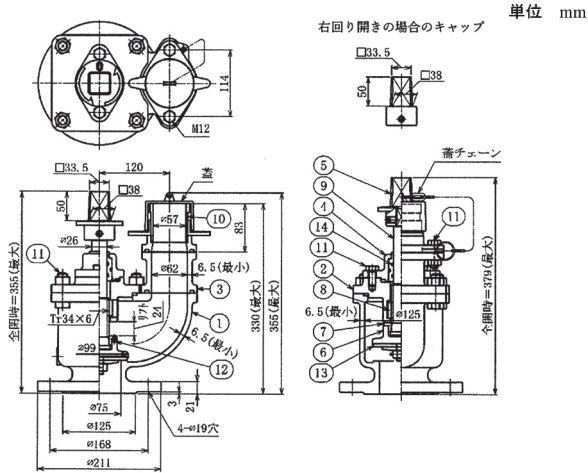
1.3 MPa

9. 地下式消火栓の質量 (参考)

単位 kg

呼び径	単口	双口
75	30	—
100	—	55

表 8-1 構造、形状、寸法及び材料（単口）



フランジのボルト穴の配置は、フランジ面の中心線に対し、振分けとする。
 キャップの寸法は、JWWA Z 103 による。

注記 この図は、名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

番号	部品名称	材料
1	弁箱	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
2	弁箱蓋	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
3	継足し管	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
4	パッキン箱	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
5	キャップ	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
6	弁体	a) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911 b) JIS G 5121 の SCS13
7	弁押さえ	a) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911 b) JIS G 5121 の SCS13
8	めねじこま	a) JIS H 3250 の C3771, C6800 系又は C6932 b) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
9	弁棒	a) JIS H 3250 の C3771, C6800 系, C6932 又は C3531 b) JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
10	口金	表 8-2 による。
11	ボルト・ナット	JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
12	止めねじ ^{注)}	JIS G 4303 の SUS304
13	弁座	JWWA K 156 の III 類 75 の NBR 又は SBR
14	パッキン	JIS B 2401-1 の NBR

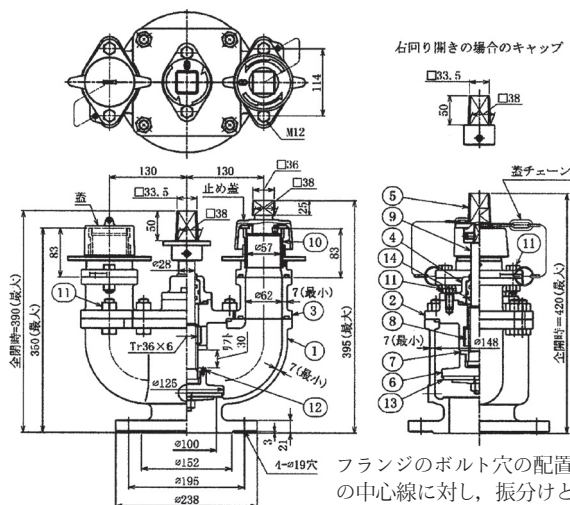
注記 1 CAC900 系とは、ビスマス青銅鋳物をいい、CAC902 又は CAC904 とする。

注記 2 C6800 系とは、ビスマス系鉛レス・カドミウムレス快削黄銅をいい、C6801 又は C6803 とする。

注³⁾ 弁押さえの取り付けは、止めねじ以外を使用しても可とする。

表 8-3 構造、形状、寸法及び材料（双口）

単位 mm



フランジのボルト穴の配置は、フランジ面の中心線に対し、振分けとする。キャップの寸法は、JWWA Z 103 による。

注記 この図は、名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

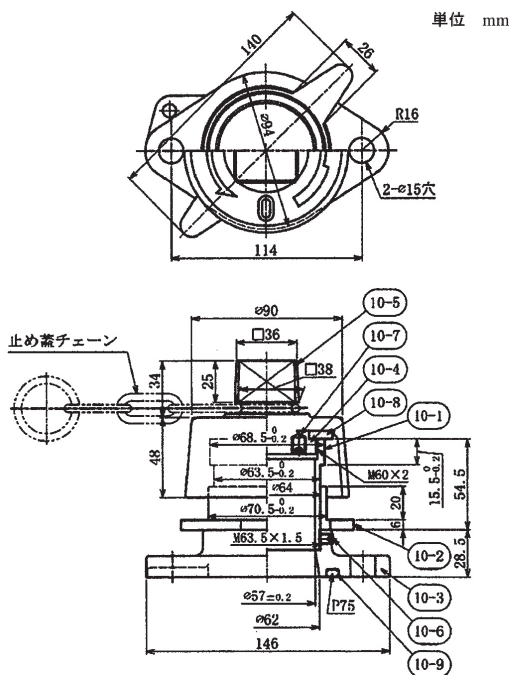
番号	部品名称	材料
1	弁箱	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
2	弁箱蓋	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
3	継足し管	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
4	パッキン箱	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
5	キャップ	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
6	弁体	a) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911 b) JIS G 5121 の SCS13
7	弁押さえ	a) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911 b) JIS G 5121 の SCS13
8	めねじこま	a) JIS H 3250 の C3771, C6800 系又は C6932 b) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
9	弁棒	a) JIS H 3250 の C3771, C6800 系, C6932 又は C3531 b) JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
10	口金	表 8-4 による。
11	ボルト・ナット	JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
12	止めねじ ^{a)}	JIS G 4303 の SUS304
13	弁座	JWWA K 156 の III 類 75 の NBR 又は SBR
14	パッキン	JIS B 2401-1 の NBR

注記 1 CAC900 系とは、ビスマス青銅鋳物をいい、CAC902 又は CAC904 とする。

注記 2 C6800 系とは、ビスマス系鉛レス・カドミウムレス快削黄銅をいい、C6801 又は C6803 とする。

注^{a)} 弁押さえの取り付けは、止めねじ以外を使用しても可とする。

表 8-4 構造、形状、寸法及び材料（双口用口金）



注記 この図は、名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

番号	部品名称	材料
10-1	差し金具	JIS G 3446 の SUS304TKA 又は JIS G 5121 の SCS13
10-2	押し輪	a) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911 b) JIS G 4303 の SUS304 c) JIS G 5121 の SCS13
10-3	フランジ	a) JIS H 3250 の C3771, C6800 系又は C6932 b) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911 c) JIS G 5121 の SCS13
10-4	ねじ輪	JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
10-5	止め蓋	a) JIS G 5501 の FC200 b) JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
10-6	止めねじ	JIS G 4303 の SUS304
10-7	止めねじ	JIS G 4303 の SUS304
10-8	ガスケット	JWWA K 156 の III 類 75 の NBR 又は SBR
10-9	Oリング	JIS B 2401-1 の NBR

注記 1 CAC900 系とは、ビスマス青銅鋳物をいい、CAC902 又は CAC904 とする。

注記 2 C6800 系とは、ビスマス系鉛レス・カドミウムレス快削黄銅をいい、C6801 又は C6803 とする。

1. 種類

単位 MPa

種 類	呼び径	呼び圧力 (記号)	使用圧力	最高許容 圧 力	全閉時の 最大差圧
ボール式単口	75	7.5 K	0.75	1.3	0.75

2. 構造及び形状

構造及び形状の一例を表 9-1, 9-2 に示す。

3. 主要寸法

主要寸法は、表 9-1, 9-2 による。

4. 開閉方向

開閉方向は、左回り開き、右回り閉じとする。ただし、注文者の指定によって、右回り開き、左回り閉じとすることができる。

5. 材料

主要部品の材料は、表 9-1, 9-2 による。

6. 塗装

塗 料	内 面	外 面
水道用エポキシ樹脂粉体塗料	○	○

7. 耐圧試験水圧

1.75 MPa

8. 弁座漏れ試験水圧

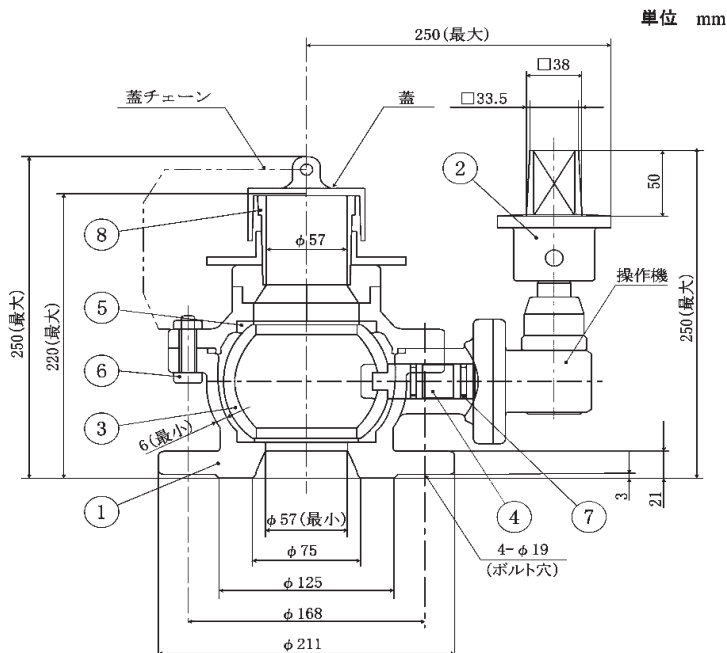
1.3 MPa

9. ボール式単口消火栓の質量 (参考)

単位 kg

呼び径	ボール式単口
75	25

表 9-1 ボール式単口消火栓の構造、形状、寸法及び材料



フランジのボルト穴の配置は、フランジ面の中心線に対し、振分けとする。
 キャップの寸法は、JWWA Z 103 による。

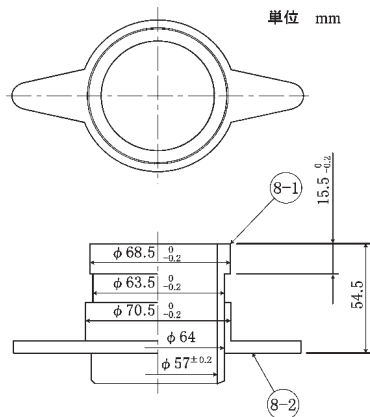
注記 この図は、名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

部品番号	部品名称	材料
1	弁箱	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
2	キャップ	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
3	弁体	a) JIS H 5120 の CAC406, CAC203, CAC411, CAC900 系又は CAC911 b) JIS G 4303 の SUS304 c) JIS G 5121 の SCS13
4	弁棒	a) JIS H 3250 の C3604, C6782, C3771, C6800 系, C6932 又は C3531 b) JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
5	弁座	JWWA K 156 又は JIS K 7137-1
6	ボルト・ナット	JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
7	Oリング	JIS B 2401-1 の NBR
8	口金	表 9-2 による。

注記 1 CAC900 系とは、ビスマス青銅鋳物をいい、CAC902 又は CAC904 とする。

注記 2 C6800 系とは、ビスマス系鉛レス・カドミウムレス快削黄銅をいい、C6801 又は C6803 とする。

表 9-2 口金の構造，形状，寸法及び材料



部品番号	部品名称	材料
8-1	差し金具	a) JIS G 3446 の SUS304TKA b) JIS G 5121 の SCS13
8-2	押し輪	a) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911 b) JIS G 4303 の SUS304 c) JIS G 5121 の SCS13

注記 CAC900 系とは，ビスマス青銅鑄物をいい，CAC902 又は CAC904 とする。

注記 この図は，名称及び寸法説明図であって，設計上の構造を規制するものではない。

1. 種類

単位 MPa

種類	呼び圧力 (記号)	使用圧力	最高許容圧力	全閉時の最大差圧
2種	7.5 K	0.75	1.3	0.75
3種	10 K	1.0	1.4	1.0
4種	16 K	1.6	2.2	1.6

2. 呼び径及び形式

呼び径	形式	操作	種類
75, 100	ボール弁	レバー式, キャップ式 (歯車式)	2種, 3種, 4種
	バタフライ弁		

3. 構造及び形状

構造及び形状の一例を表 10-1 ~ 10-4 に示す。

4. 主要寸法

主要寸法は、表 10-1 ~ 10-4 による。

5. 開閉方向

キャップ式の開閉方向は、左回り開き、右回り閉じとする。ただし、注文者の指定によって、右回り開き、左回り閉じとすることができる。

レバー式の開閉方向は、表示による。

6. 材料

主要部品の材料は、表 10-1 ~ 10-4 による。

7. 塗装

塗料	内面	外面
水道用エポキシ樹脂粉体塗料	○	○
注文者が指定した塗料		○

8. 弁箱耐圧試験水圧

単位 MPa

2種	3種	4種
1.75	2.3	2.4

9. 弁座漏れ試験水圧

単位 MPa

2種	3種	4種
0.75	1.0	1.76

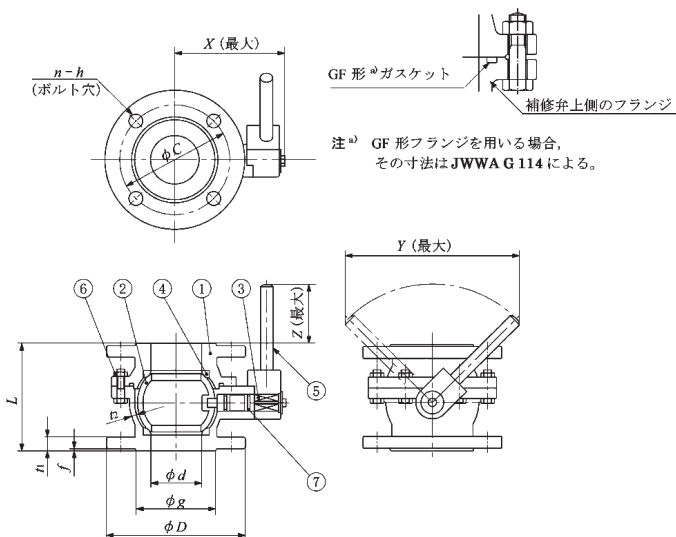
10. 補修弁の質量 (参考)

単位 kg

呼び径	2種, 3種, 4種			
	ボール弁		バタフライ弁	
	レバー式	キャップ式	レバー式	キャップ式
75	25	30	25	25
100	35	40	30	40

注) 2種の場合, 呼び径75の面間寸法Lは150, 呼び径100のLは200とする。

表 10-1 レバー式ボール弁の構造、形状、材料及び寸法

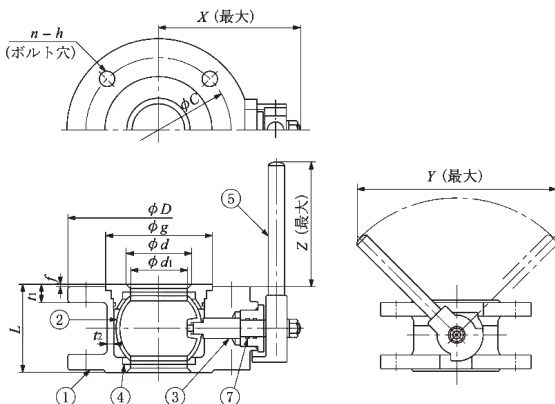


GF形 θ ガasket

補修弁上側のフランジ

注^{a)} GF形フランジを用いる場合、
その寸法はJWWAG 114による。

2種、呼び径 75、面間寸法 $L=100$ mm の形状



フランジのボルト穴の配置は、フランジ面の中心線に対し、振分けとする。

注記 この図は、名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

表 10-1 レバー式ボール弁の構造、形状、材料及び寸法（続き）

部品番号	部品名称	材料
1	弁箱	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
2	弁体	a) JIS H 5120 の CAC406, CAC203, CAC411, CAC900 系又は CAC911 b) JIS G 4303 の SUS304 c) JIS G 5121 の SCS13 d) JIS K 6934-1 の ABS (アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン) 樹脂
3	弁棒	a) JIS H 3250 の C3771, C6782, C6800 系, C6932 又は C3531 b) JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
4	弁座	a) JWWA K 156 の水道施設用ゴム b) JIS K 7137-1 の PTFE (ポリテトラフルオロエチレン) 樹脂
5	レバー	a) JIS G 3101 の SS400 b) JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10 c) JIS G 5705 の FCMB d) JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403 e) JIS H 3250 の C3604 f) JIS G 5121 の SCS13
6	ボルト・ナット	JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
7	Oリング	JIS B 2401-1 の NBR

銅合金材料は、表面の鉛を除去するための処理を施してもよいが、処理に使用した用液の成分は残留してはならない。

注記 1 CAC900 系とは、ビスマス青銅鋳物をいい、CAC902 又は CAC904 とする。

注記 2 C6800 系とは、ビスマス系鉛レス・カドミウムレス快削黄銅をいい、C6801 又は C6803 とする。

2 種

単位 mm

呼び径	口径		面間寸法 $L^{b)}$	フランジ寸法									高さ及び長さ (最大)		
	d	d_1 (最小)		外径 D	ガasket 座外径 g	ボルト穴			ボルト の呼び	厚さ		厚さ (最小) t_2	X	Y	Z
						中心円 の径 C	数 n	穴径 $h^{c)}$		t_1	f				
75	75	57	100	211	125	168	4	19	M16	21	3	6	205	400	225
75	75	—	150	211	125	168	4	19	M16	21	3	6	205	400	200
100	100	—	200	238	152	195	4	19	M16	21	3	7	225	480	250

面間寸法 100mm の補修弁と異形管 (フランジ付き T 字管) との接合用フランジボルトは M16×65 を使用し、異形管側からフランジボルトを差し込む。

注 ^{b)} 注文者の指定によって、呼び径 75 の面間寸法 L は 150 に代えて 200, 300 又は 400 に、呼び径 100 の L は 250, 300 又は 400 とすることができる。

^{c)} フランジのボルト穴は、ボルトの呼びのねじ穴にすることができる。

表 10-1 レバー式ボール弁の構造，形状，材料及び寸法（続き）

3種

単位 mm

呼び径	口径	面間寸法	フランジ寸法							高さ及び長さ(最大)				
			外径	ガスケット座外径	ボルト穴			ボルトの呼び	厚さ		高さ(最小)	X	Y	Z
					中心円の径	数	穴径		t_1	f				
75	75	200	185	126	150	8	19	M16	18	2	6	205	400	200
100	100	250	210	151	175	8	19	M16	18	2	7	225	480	250

注^{d)} フランジのボルト穴は，ボルトの呼びのねじ穴にすることができる。

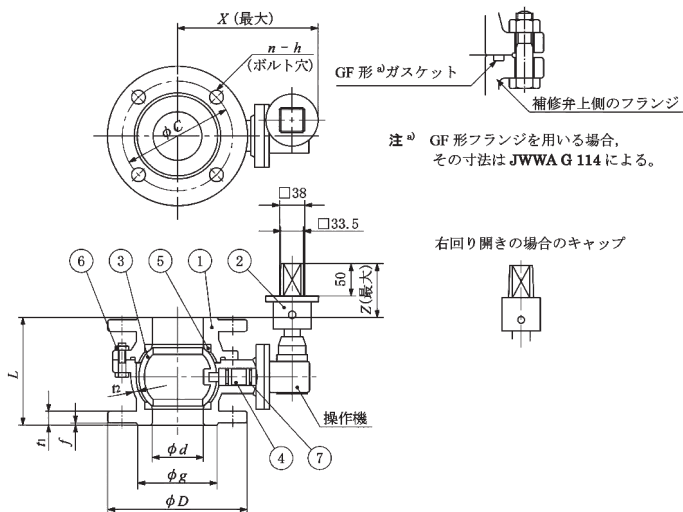
4種

単位 mm

呼び径	口径	面間寸法	フランジ寸法							高さ及び長さ(最大)				
			外径	ガスケット座外径	ボルト穴			ボルトの呼び	厚さ		高さ(最小)	X	Y	Z
					中心円の径	数	穴径		t_1	f				
75	75	200	200	132	160	8	23	M20	20	2	6	205	400	200
100	100	250	225	160	185	8	23	M20	22	2	7	225	480	250

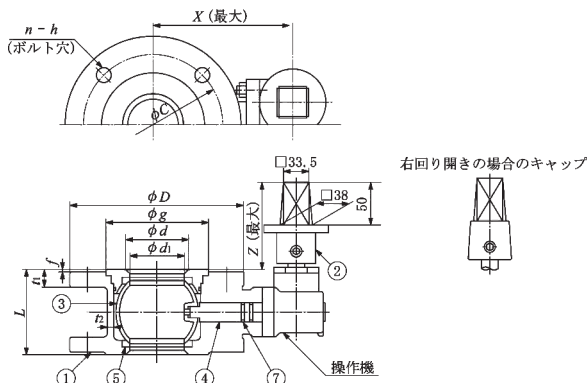
注^{e)} フランジのボルト穴は，ボルトの呼びのねじ穴にすることができる。

表 10-2 キャップ式ボール弁の構造、形状、材料及び寸法



注^{a)} GF形フランジを用いる場合、
その寸法はJWWA G 114による。

2種、呼び径75、面間寸法L=100mmの形状



フランジのボルト穴の配置は、フランジ面の中心線に対し、振分けとする。

注記1 この図は、名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

注記2 キャップの寸法は、JWWA Z 103による。

表 10-2 キャップ式ボール弁の構造、形状、材料及び寸法（続き）

部品番号	部品名称	材料
1	弁箱	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
2	キャップ	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
3	弁体	a) JIS H 5120 の CAC406, CAC203, CAC411, CAC900 系又は CAC911 b) JIS G 4303 の SUS304 c) JIS G 5121 の SCS13 d) JIS K 6934-1 の ABS (アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン) 樹脂
4	弁棒	a) JIS H 3250 の C3771, C6782, C6800 系, C6932 又は C3531 b) JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
5	弁座	a) JWWA K 156 の水道施設用ゴム b) JIS K 7137-1 の PTFE (ポリテトラフルオロエチレン) 樹脂
6	ボルト・ナット	JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
7	Oリング	JIS B 2401-1 の NBR

銅合金材料は、表面の鉛を除去するための処理を施してもよいが、処理に使用した用液の成分は残留してはならない。

注記 3 CAC900 系とは、ビスマス青銅鋳物をいい、CAC902 又は CAC904 とする。

注記 4 C6800 系とは、ビスマス系鉛レス・カドミウムレス快削黄銅をいい、C6801 又は C6803 とする。

2 種

単位 mm

呼び径	口径		面間寸法 L^b	フランジ寸法									高さ及び長さ (最大)	
	d	d_1 (最小)		外径 D	ガスケット 座外径 g	ボルト穴			ボルト の呼び	厚さ		厚さ (最小) t_2	X	Z
						中心円 の径 C	数 n	穴径 h^c		t_1	f			
75	75	57	100	211	125	168	4	19	M16	21	3	6	250	155
75	75	—	150	211	125	168	4	19	M16	21	3	6	250	130
100	100	—	200	238	152	195	4	19	M16	21	3	7	270	140

面間寸法 100mm の補修弁と異形管 (フランジ付き T 字管) との接合用フランジボルトは M16×65 を使用し、異形管側からフランジボルトを差し込む。

注^{b)} 注文者の指定によって、呼び径 75 の面間寸法 L は 150 に代えて 200, 300 又は 400 に、呼び径 100 の L は 250, 300 又は 400 とすることができる。

^{c)} フランジのボルト穴は、ボルトの呼びのねじ穴にすることができる。

表 10-2 キャップ式ボール弁の構造、形状、材料及び寸法（続き）

3種

単位 mm

呼び径	口径	面間寸法	フランジ寸法							厚さ (最小)		高さ及び長さ (最大)	
			外径	ガスケット 座外径	ボルト穴			ボルト の呼び	厚さ				
					中心円 の径	数	穴径		t_1	f	t_2	X	Z
75	75	200	185	126	150	8	19	M16	18	2	6	250	130
100	100	250	210	151	175	8	19	M16	18	2	7	270	140

注^{d)} フランジのボルト穴は、ボルトの呼びのねじ穴にすることができる。

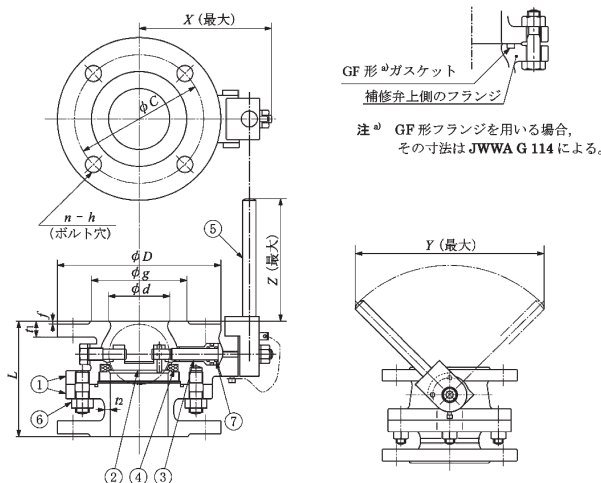
4種

単位 mm

呼び径	口径	面間寸法	フランジ寸法							厚さ (最小)		高さ及び長さ (最大)	
			外径	ガスケット 座外径	ボルト穴			ボルト の呼び	厚さ				
					中心円 の径	数	穴径		t_1	f	t_2	X	Z
75	75	200	200	132	160	8	23	M20	20	2	6	250	130
100	100	250	225	160	185	8	23	M20	22	2	7	270	140

注^{e)} フランジのボルト穴は、ボルトの呼びのねじ穴にすることができる。

表 10-3 レバー式バタフライ弁の構造、形状、材料及び寸法



フランジのボルト穴の配置は、フランジ面の中心線に対し、振分けとする。
注記 この図は、名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

部品番号	部品名称	材料
1	弁箱	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
2	弁体 ^{b)}	a) JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10 b) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
3	弁棒	a) JIS H 3250 の C3771, C6782, C6800 系, C6932 又は C3531 b) JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
4	弁座	a) JWWA K 156 の水道施設用ゴム b) JIS K 7137-1 の PTFE (ポリテトラフルオロエチレン) 樹脂
5	レバー	a) JIS G 3101 の SS400 b) JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10 c) JIS G 5705 の FCMB d) JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403 e) JIS H 3250 の C3604 f) JIS G 5121 の SCS13
6	ボルト・ナット	JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
7	O リング	JIS B 2401-1 の NBR

銅合金材料は、表面の鉛を除去するための処理を施してもよいが、処理に使用した用液の成分は残留してはならない。

注記 1 CAC900 系とは、ビスマス青銅鋳物をいい、CAC902 又は CAC904 とする。

注記 2 C6800 系とは、ビスマス系鉛レス・カドミウムレス快削黄銅をいい、C6801 又は C6803 とする。

注^{b)} 弁体の材料に FCD400-15 又は FCD450-10 を使用した場合は、弁体の全表面に JIS H 8615 の工業用クロムめっきを施す。

表 10-3 レバー式バタフライ弁の構造、形状、材料及び寸法（続き）

2種

単位 mm

呼び径	口径	面間寸法	フランジ寸法							厚さ (最小)	高さ及び長さ (最大)			
			外径	ガスケット 座外径	ボルト穴			ボルト の呼び	厚さ		X	Y	Z	
					中心円 の径	数	穴径		t_1					f
75	75	150	211	125	168	4	19	M16	21	3	6	220	360	190
100	100	200	238	152	195	4	19	M16	21	3	7	240	380	210

面間寸法 100mm の補修弁の異形管（フランジ付き T 字管）との接合用フランジボルトは M16×65 を使用し、異形管側からフランジボルトを差し込む。

注²⁾ 注文者の指定によって、呼び径 75 の面間寸法 L は 100, 200 又は 300 に、呼び径 100 の L は 150 又は 300 とすることができる。

4) フランジのボルト穴は、ボルトの呼びのねじ穴にすることができる。

3種

単位 mm

呼び径	口径	面間寸法	フランジ寸法							厚さ (最小)	高さ及び長さ (最大)			
			外径	ガスケット 座外径	ボルト穴			ボルト の呼び	厚さ		X	Y	Z	
					中心円 の径	数	穴径		t_1					f
75	75	150	185	126	150	8	19	M16	18	2	6	220	360	190
100	100	200	210	151	175	8	19	M16	18	2	7	240	380	210

注³⁾ フランジのボルト穴は、ボルトの呼びのねじ穴にすることができる。

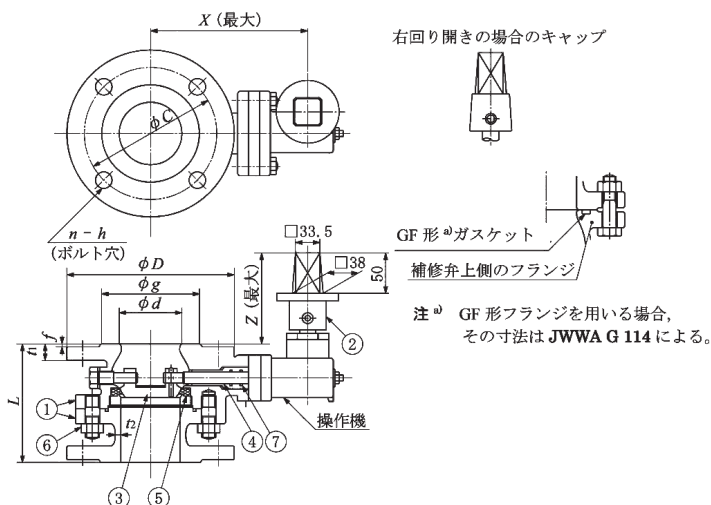
4種

単位 mm

呼び径	口径	面間寸法	フランジ寸法							厚さ (最小)	高さ及び長さ (最大)			
			外径	ガスケット 座外径	ボルト穴			ボルト の呼び	厚さ		X	Y	Z	
					中心円 の径	数	穴径		t_1					f
75	75	150	200	132	160	8	23	M20	20	2	6	220	360	190
100	100	200	225	160	185	8	23	M20	22	2	7	240	380	210

注⁴⁾ フランジのボルト穴は、ボルトの呼びのねじ穴にすることができる。

表 10-4 キャップ式バタフライ弁の構造、形状、材料及び寸法



フランジのボルト穴の配置は、フランジ面の中心線に対し、振分けとする。

注記 1 この図は、名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

注記 2 キャップの寸法は、JWWA Z 103 による。

部品番号	部品名称	材料
1	弁箱	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
2	キャップ	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
3	弁体 ^{b)}	a) JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10 b) JIS H 5120 の CAC406, CAC411, CAC900 系又は CAC911
4	弁棒	a) JIS H 3250 の C3771, C6782, C6800 系, C6932 又は C3531 b) JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
5	弁座	a) JWWA K 156 の水道施設用ゴム b) JIS K 7137-1 の PTFE (ポリテトラフルオロエチレン) 樹脂
6	ボルト・ナット	JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
7	Oリング	JIS B 2401-1 の NBR

銅合金材料は、表面の鉛を除去するための処理を施してもよいが、処理に使用した用液の成分は残留してはならない。

注記 3 CAC900 系とは、ビスマス青銅鋳物をいい、CAC902 又は CAC904 とする。

注記 4 C6800 系とは、ビスマス系鉛レス・カドミウムレス快削黄銅をいい、C6801 又は C6803 とする。

注^{b)} 弁体の材料に FCD400-15 又は FCD450-10 を使用した場合は、弁体の全表面に JIS H 8615 の工業用クロムめっきを施す。

表 10-4 キャップ式バタフライ弁の構造、形状、材料及び寸法（続き）

2種

単位 mm

呼び径	口径	面間寸法	フランジ寸法							厚さ		高さ及び長さ (最大)	
			外径	ガスケット 座外径	ボルト穴			ボルト の呼び	厚さ				
					中心円 の径	数	穴径		t_1	f			
75	75	150	211	125	168	4	19	M16	21	3	6	260	180
100	100	200	238	152	195	4	19	M16	21	3	7	300	180

面間寸法 100mm の補修弁の異形管（フランジ付き T 字管）との接合用フランジボルトは M16×65 を使用し、異形管側からフランジボルトを差し込む。

注²⁾ 注文者の指定によって、呼び径 75 の面間寸法 L は 100, 200 又は 300 に、呼び径 100 の L は 150 又は 300 とすることができる。

4) フランジのボルト穴は、ボルトの呼びのねじ穴にすることができる。

3種

単位 mm

呼び径	口径	面間寸法	フランジ寸法							厚さ		高さ及び長さ (最大)	
			外径	ガスケット 座外径	ボルト穴			ボルト の呼び	厚さ				
					中心円 の径	数	穴径		t_1	f			
75	75	150	185	126	150	8	19	M16	18	2	6	260	180
100	100	200	210	151	175	8	19	M16	18	2	7	300	180

注³⁾ フランジのボルト穴は、ボルトの呼びのねじ穴にすることができる。

4種

単位 mm

呼び径	口径	面間寸法	フランジ寸法							厚さ		高さ及び長さ (最大)	
			外径	ガスケット 座外径	ボルト穴			ボルト の呼び	厚さ				
					中心円 の径	数	穴径		t_1	f			
75	75	150	200	132	160	8	23	M20	20	2	6	260	180
100	100	200	225	160	185	8	23	M20	22	2	7	300	180

注⁴⁾ フランジのボルト穴は、ボルトの呼びのねじ穴にすることができる。

1. 種類

単位 mm

種類	開閉方向	高さ
左開 70	左開きキャップ	70
左開 50		50
右開 70	右開きキャップ	70
右開 50		50

2. 構造及び形状

キャップの構造及び形状の一例を表 11 に示す。

3. 主要寸法

主要寸法は、表 11 による。

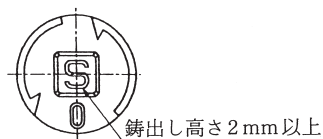
4. 表示

キャップの表示は、下図による。

左開きキャップの表示

水道用ソフトシール仕切弁のキャップの表示

左開きキャップ



右開きキャップ

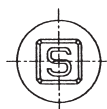
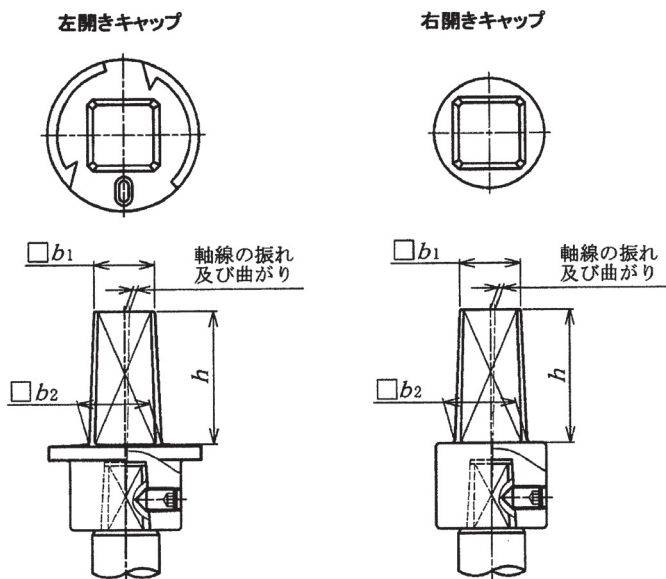


表 11 構造, 形状, 寸法及び許容差



注記 弁棒との取付部の構造は参考とする。

単位 mm

高さ寸法	寸 法			許 容 差			
	b_1	b_2	h	b_1	b_2	h	軸線の振れ及び曲がり
70	32	38	70	± 1	± 1	± 1.5	1.5 以内
50	33.5	38	50	± 1	± 1	± 1	1.5 以内